平成２５年度

主要な施策の成果に関する報告書

東広島市

目　　次

Ⅰ　会計別決算の状況 ---------- 1

Ⅱ　一般会計（歳出）の伸び率の推移 ---------- 1

Ⅲ　一般会計款別の内訳（歳入） ---------- 2

Ⅳ　一般会計款別歳入構成 ---------- 3

Ⅴ　一般会計款別の内訳（歳出） ---------- 4

Ⅵ　一般会計款別歳出構成 ---------- 5

Ⅶ　一般会計性質別歳出の内訳 ---------- 6

Ⅷ　一般会計性質別歳出構成 ---------- 7

Ⅸ　主要な施策の成果

1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち
ー人づくりー ---------- 8

2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち
ー安心づくりー ---------- 19

3　環境と調和した生活しやすいまち
ー快適づくりー ---------- 45

4　交流が盛んなにぎわいのあるまち
ー活力づくりー ---------- 64

5　新たな発想を活かした自立と協働のまち
ー自立のまちづくりー ---------- 82

※ Ⅸ主要な施策の成果　注意事項

1 概要欄に付いている記号について
明・・・個別に明細が作成されている事業
新・・・平成25年度新規事業

2 事業名に付いている略称について
【新規】・・・平成25年度新規事業

3 平成25年度事業費欄の枠外にある※（注釈）について
括弧内の金額の記載方法は（明細に記載された支出額／事業全体の支出額）としています。

Ⅰ　会計別決算の状況

（単位：千円）

会計名		歳入 A	歳出 B	形式収支 C (A−B) / 翌年度へ繰越すべき財源 D	実質収支 (C−D)
一般会計		77,863,157	73,565,640	4,297,517 / 1,510,885	2,786,632
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	6,718	6,718	0 / 0	0
	公共下水道事業	5,701,249	5,700,799	450 / 450	0
	産業団地汚水処理施設事業	31,513	30,723	790 / 0	790
	農業集落排水事業	161,711	161,711	0 / 0	0
	ひがしひろしま墓園管理事業	26,251	21,803	4,448 / 0	4,448
	特定地域生活排水処理事業	11,410	11,410	0 / 0	0
	寺家地区土地区画整理事業	510,515	503,215	7,300 / 7,300	0
	産業団地造成事業	107,831	94,354	13,477 / 13,477	0
	国民健康保険（事業勘定）	16,730,575	16,124,578	605,997 / 0	605,997
	国民健康保険（直営診療施設勘定）	17,075	17,075	0 / 0	0
	後期高齢者医療	1,538,190	1,531,917	6,273 / 0	6,273
	介護保険（保険事業勘定）	10,923,902	10,896,974	26,928 / 0	26,928
	介護保険（介護サービス事業勘定）	72,316	72,316	0 / 0	0
合計		113,702,413	108,739,233	4,963,180 / 1,532,112	3,431,068

※水道事業会計及び財産区（管理会）特別会計を除く。
※「合計」欄の数値及び差引額は、各会計別の端数整理によりその計と一致しないことがある。

Ⅱ　一般会計（歳出）の伸び率の推移

（単位：%）

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
伸び率	32.3	25.0	2.0	2.8	△ 0.9	11.1	△ 1.7	0.5	△ 1.1	5.3

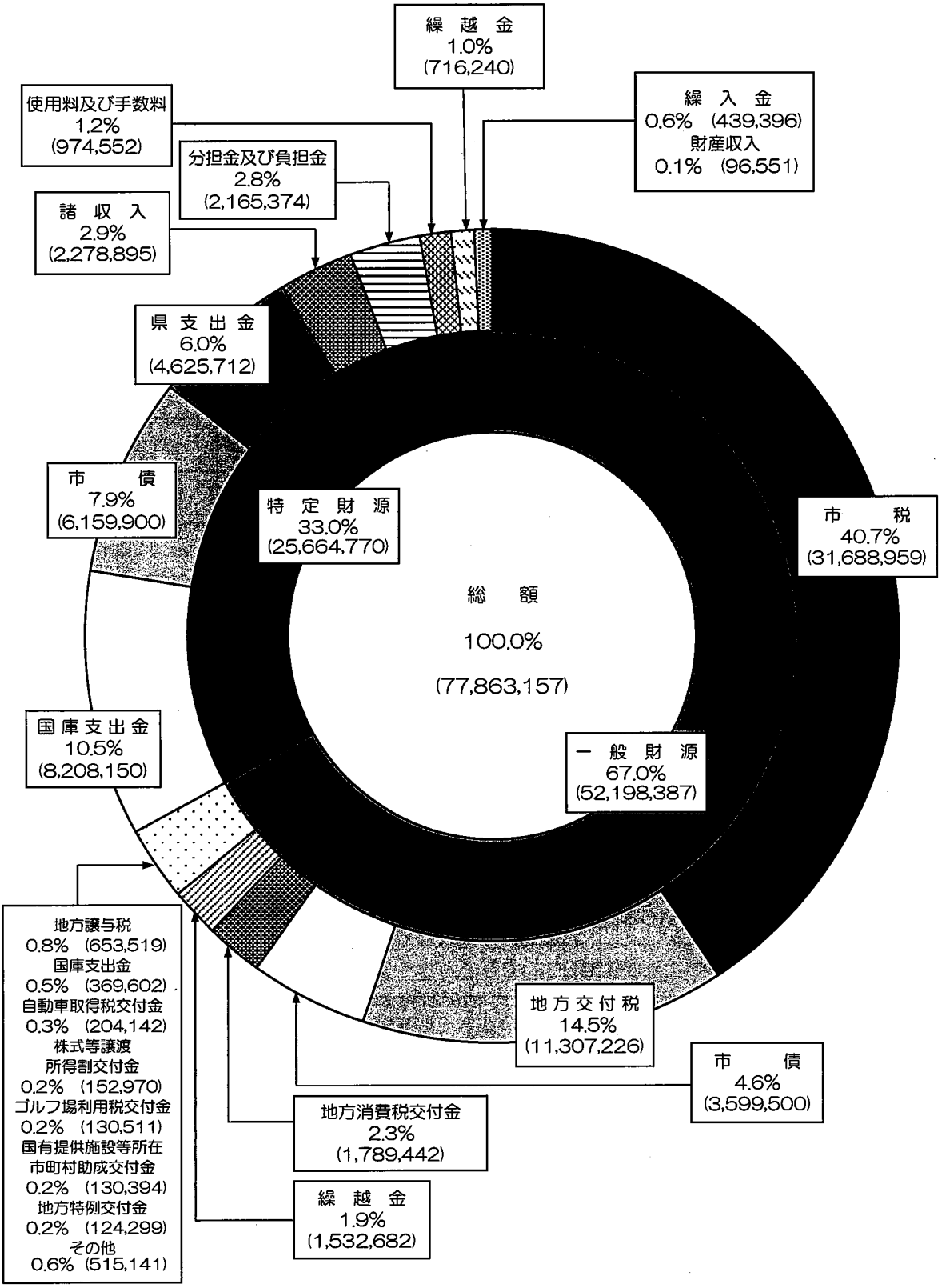
Ⅲ　一般会計款別の内訳（歳入）

（単位：千円、%）

区分	平成２５年度決算額	構成比	平成２４年度決算額	構成比	増減額	増減率
市税	31,688,959	40.7	26,118,557	36.2	5,570,402	21.3
地方譲与税	653,519	0.8	683,231	0.9	△ 29,712	△ 4.3
利子割交付金	69,108	0.1	64,064	0.1	5,044	7.9
配当割交付金	103,081	0.1	45,257	0.1	57,824	127.8
株式等譲渡所得割交付金	152,970	0.2	11,401	0.0	141,569	1241.7
地方消費税交付金	1,789,442	2.3	1,804,823	2.5	△ 15,381	△ 0.9
ゴルフ場利用税交付金	130,511	0.2	128,374	0.2	2,137	1.7
自動車取得税交付金	204,142	0.3	232,324	0.3	△ 28,182	△ 12.1
国有提供施設等所在市町村助成交付金	130,394	0.2	129,279	0.2	1,115	0.9
地方特例交付金	124,299	0.2	118,122	0.2	6,177	5.2
地方交付税	11,307,226	14.5	11,214,249	15.6	92,977	0.8
交通安全対策特別交付金	32,092	0.0	33,181	0.0	△ 1,089	△ 3.3
分担金及び負担金	2,170,467	2.8	1,756,971	2.4	413,496	23.5
使用料及び手数料	1,037,971	1.3	1,031,957	1.4	6,014	0.6
国庫支出金	8,577,752	11.0	7,725,239	10.7	852,513	11.0
県支出金	4,666,415	6.0	4,435,238	6.2	231,177	5.2
財産収入	168,330	0.2	124,368	0.2	43,962	35.3
寄附金	3,506	0.0	2,070	0.0	1,436	69.4
繰入金	455,471	0.6	1,188,333	1.6	△ 732,862	△ 61.7
繰越金	2,248,922	2.9	2,717,828	3.8	△ 468,906	△ 17.3
諸収入	2,389,180	3.1	2,216,157	3.1	173,023	7.8
市債	9,759,400	12.5	10,308,000	14.3	△ 548,600	△ 5.3
合計	77,863,157	100.0	72,089,023	100.0	5,774,134	8.0

Ⅳ　一般会計款別歳入構成

（単位：千円）



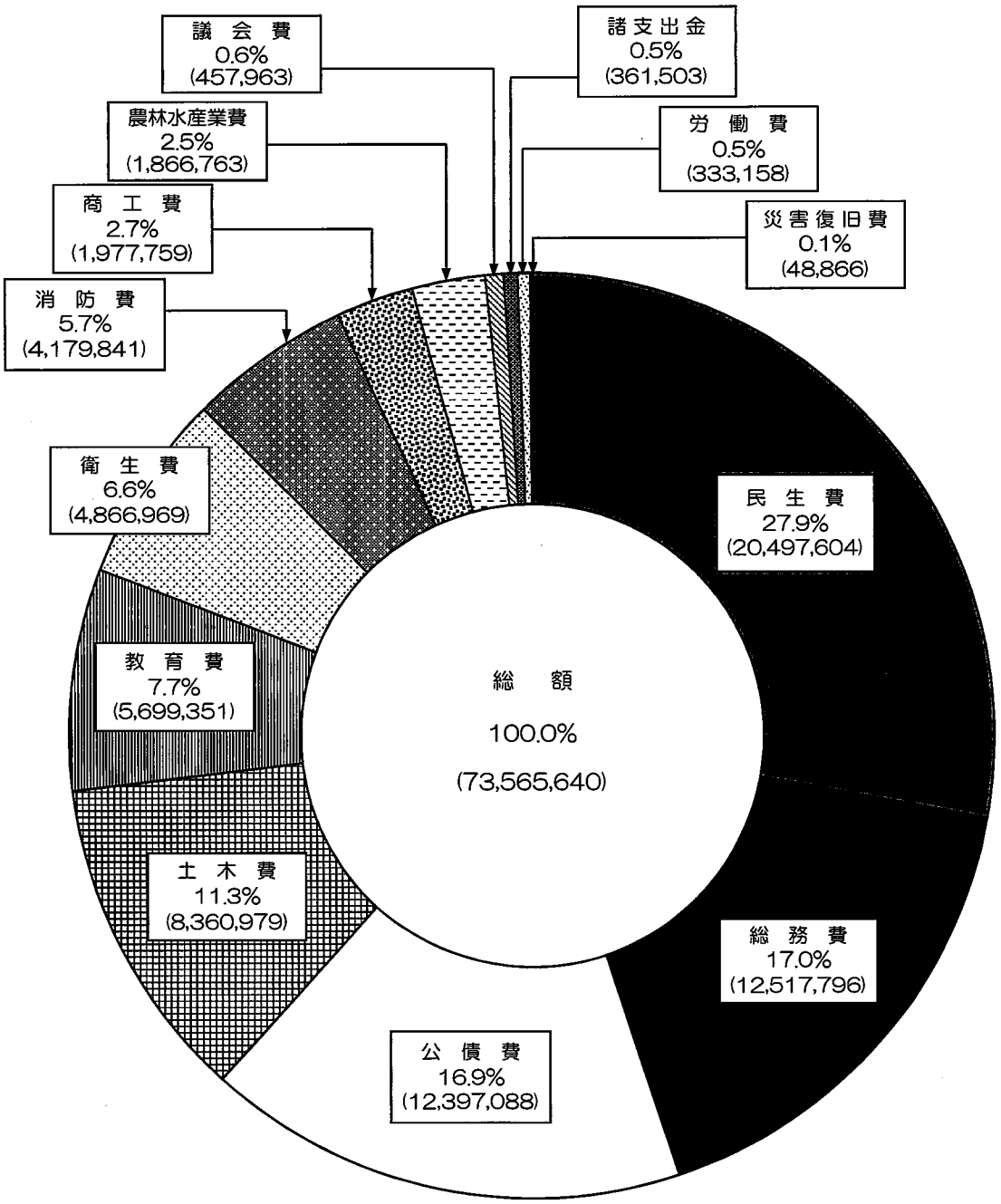
Ⅴ　一般会計款別の内訳（歳出）

（単位：千円、％）

区　　分	平成２５年度決算額	構成比	平成２４年度決算額	構成比	増減額	増減率
議会費	457,963	0.6	470,629	0.7	△ 12,666	△ 2.7
総務費	12,517,796	17.0	12,579,611	18.0	△ 61,815	△ 0.5
民生費	20,497,604	27.9	20,168,447	28.9	329,157	1.6
衛生費	4,866,969	6.6	5,260,247	7.5	△ 393,278	△ 7.5
労働費	333,158	0.5	337,587	0.5	△ 4,429	△ 1.3
農林水産業費	1,866,763	2.5	1,798,643	2.6	68,120	3.8
商工費	1,977,759	2.7	1,880,197	2.7	97,562	5.2
土木費	8,360,979	11.3	8,485,617	12.1	△ 124,638	△ 1.5
消防費	4,179,841	5.7	2,876,060	4.1	1,303,781	45.3
教育費	5,699,351	7.7	5,972,474	8.6	△ 273,123	△ 4.6
災害復旧費	48,866	0.1	32,500	0.0	16,366	50.4
公債費	12,397,088	16.9	9,681,154	13.9	2,715,934	28.1
諸支出金	361,503	0.5	296,935	0.4	64,568	21.7
合計	73,565,640	100.0	69,840,101	100.0	3,725,539	5.3

Ⅵ　一般会計款別歳出構成

（単位：千円）



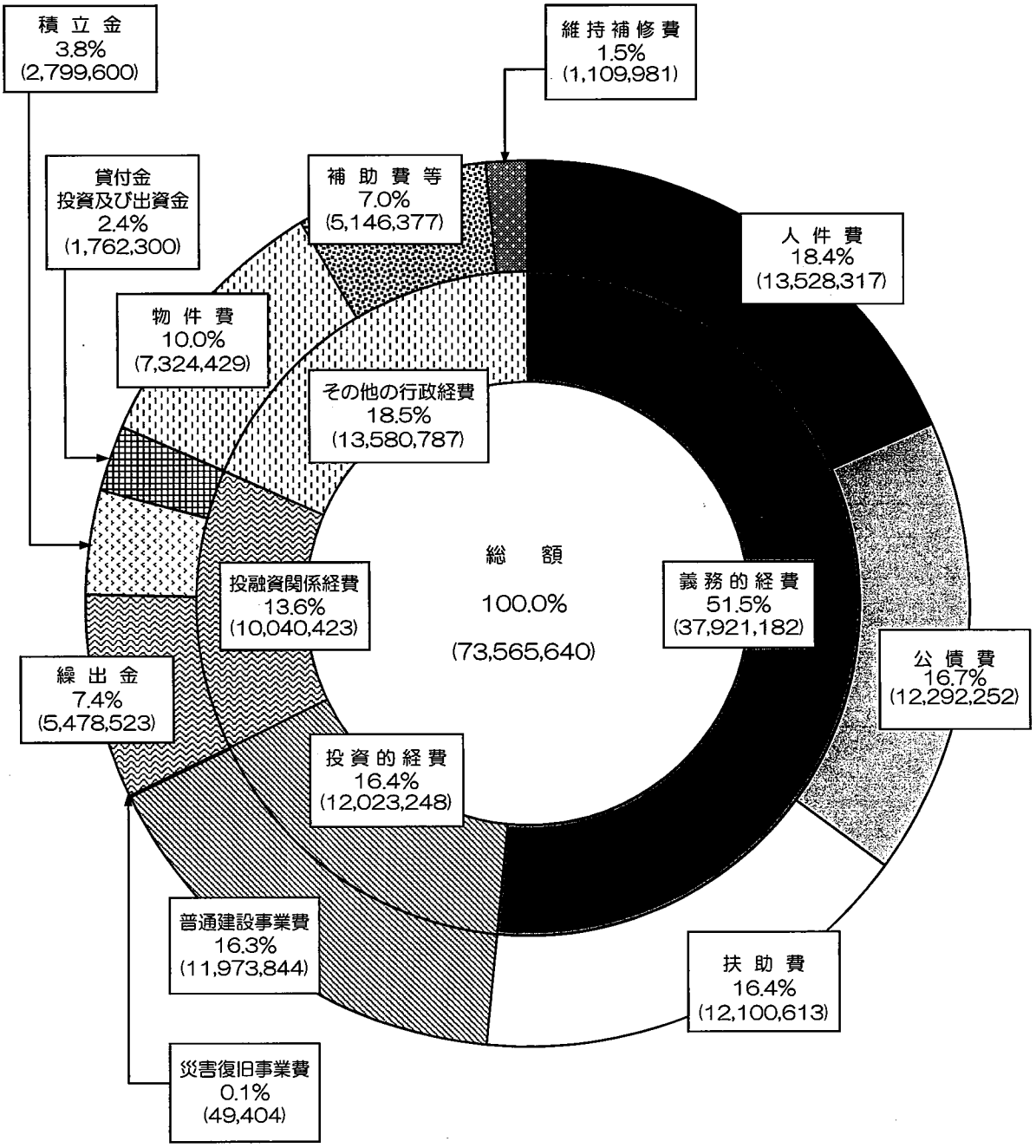
Ⅶ　一般会計性質別歳出の内訳

（単位：千円、％）

区分		平成２５年度決算額	構成比	平成２４年度決算額	構成比	増減額	増減率
	人件費	13,528,317	18.4	14,421,253	20.6	△ 892,936	△ 6.2
	扶助費	12,100,613	16.4	11,868,149	17.0	232,464	2.0
	公債費	12,292,252	16.7	9,562,971	13.7	2,729,281	28.5
義務的経費計		37,921,182	51.5	35,852,373	51.3	2,068,809	5.8
	普通建設事業費	11,973,844	16.3	12,229,235	17.5	△ 255,391	△ 2.1
	災害復旧事業費	49,404	0.1	32,738	0.0	16,666	50.9
投資的経費計		12,023,248	16.4	12,261,973	17.5	△ 238,725	△ 1.9
	積立金	2,799,600	3.8	139,108	0.2	2,660,492	1912.5
	投資及び出資金	62,300	0.1	14,500	0.0	47,800	329.7
	貸付金	1,700,000	2.3	1,650,000	2.4	50,000	3.0
	繰出金	5,478,523	7.4	5,629,205	8.1	△ 150,682	△ 2.7
投融資関係経費計		10,040,423	13.6	7,432,813	10.7	2,607,610	35.1
	物件費	7,324,429	10.0	7,818,110	11.2	△ 493,681	△ 6.3
	維持補修費	1,109,981	1.5	1,259,877	1.8	△ 149,896	△ 11.9
	補助費等	5,146,377	7.0	5,214,955	7.5	△ 68,578	△ 1.3
その他の行政経費計		13,580,787	18.5	14,292,942	20.5	△ 712,155	△ 5.0
合計		73,565,640	100.0	69,840,101	100.0	3,725,539	5.3

Ⅷ　一般会計性質別歳出構成

（単位：千円）



Ⅸ　主要な施策の成果

1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　－人づくり－
①　一人ひとりの人権が大切にされる共生のまち

施策1-1　だれもが個性と能力に応じて活躍できる地域社会の形成

【施策の目標】

障害の有無や性別、年齢、国籍等の違いを超えて、すべての市民がお互いの個性や立場を認め合い、尊重しながら、自らの個性と能力を十分に発揮して、一人ひとりがいきいきと暮らすことのできる地域社会を形成します。

（単位：千円）

実施内容		
	概要	支出額
明	(1) 人権啓発の推進 人権週間記念事業及び人権教育・人権啓発指導者研修会の開催ほか	6,029
	(2) 人権教育の推進 人権教育講座開催（51回開催、1,115人参加）	671
	(3) 企業に対する人権啓発の推進 東広島市企業民主化経営推進協議会支援	85
明	(4) 男女共同参画社会の形成の促進 男女共同参画のまちづくり講座の開催ほか	5,022

事業名	人権啓発及び男女共同参画の推進	担当課	生活環境部人権推進課

1　事業の目的

市民一人ひとりが人権尊重の意識を高め、様々な人権問題を自らの問題として正しく認識するとともに、日常生活において、互いに人として尊重し合い、一人ひとりがいきいきと暮らせる、差別や偏見のない明るい社会を築いていくこと及び男女共同参画社会の実現を目的として、啓発事業等を行います。

2　事業の概要

(1)人権啓発推進事業

親しみやすい人権啓発行事の開催や、人権啓発に係る担い手のための研修会を実施しました。また、今後の人権に関する施策推進の参考とするため、市民意識調査を実施しました。

①人権フェスティバル、人権啓発担い手講座、人権教育・人権啓発指導者研修会、人権の花運動など

新 ②人権に関する市民意識調査（市民2,000人対象）

(2)男女共同参画推進事業

男女がともに個性と能力を発揮できる社会を目指して、各種事業を行いました。また、今後の男女共同参画に係る施策推進の参考とするため、市民意識調査を実施しました。

①女性専用相談窓口設置、キャリアデザイン講座、男女共同参画のまちづくり講座など

新 ②男女共同参画に関する市民意識調査（市民2,000人対象）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	12,026	130		9	11,887
支出額	11,051	130		9	10,912
不用額	975				

※人権啓発推進事業（6,029千円/6,029千円）男女共同参画推進事業（5,022千円／5,022千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち

施策1-2　子どもたちの確かな人間力を育成する学校教育の充実

【施策の目標】

家庭・学校・地域の連携のもと、豊かな指導力を身につけた教職員が子どもたちとしっかりと向き合い、郷土愛を育みながら、夢と志をもった児童生徒を育成します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 学校教育の推進		18,431
	① 各種研修会開催、研究公開支援、校内研修支援等	14,411	
	② 小学校キャリア教育の充実	613	
	③ 小中一貫・接続教育の推進	265	
	④ 外部人材の活用	3,142	
	(2) 理科観察実験アシスタントの配置（6人）		589
明	(3) 学校の元気応援		87,140
	① 学校の魅力アップ推進	2,767	
	② マスター講師派遣（5人）	10,954	
	③ 学校教育支援員配置（35人）	72,589	
	④ 活用力育成・理数教育の充実支援	830	
	(4) 外国語指導助手の派遣		30,929
	(5) 外国語活動の推進		7,539
	(6) 特別支援教育の充実		148,774
	① 特別支援学級へ教育補助員配置（75人）	145,032	
	② 特別支援教育サポーター配置	2,686	
	③ 就学指導委員会等	1,056	
	(7) 心の教育推進		285
	(8) 学校体育・部活動の充実		26,334
	① 学校における食育の推進	125	
	② 元気に外遊び・運動プログラム開発の推進	104	
	③ 記録にチャレンジ等	6,053	
	④ 部活動等の助成	20,052	
	(9) 教育交流の推進		2,128
	北海道北広島市との交流		
	(10) スクールバスの運行、通学費の補助		48,628
	(11) 私立幼稚園助成		3,000
	(12) 私立学校等助成		2,255
明 新	(13) 小学校の分離新設		3,778

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち）

事業名	学校の元気応援	担当課	学校教育部指導課

1　事業の目的

学校の元気を応援する各種事業を継続的に実施することにより、幼稚園及び小中学校の学校力・教師力を高め、日本一の教育都市を目指して、本市の教育水準を向上させます。

2　事業の概要

(1)魅力アップの推進

魅力ある教育活動（学校図書館づくり、食育推進、学校環境づくり、伝統文化継承）を学校で推進しました。

(2)マスター講師派遣（5人）

優れた指導経験をもつ退職教員を、非常勤講師として学校に派遣しました。

(3)学校教育支援員配置（小学校22人、中学校13人）

教員を補助する非常勤講師を学校に配置し、多様な課題（学習指導、特別支援、生徒指導）に対応しました。

(4)活用力育成・理数教育の充実支援等

子どもたちの活用力育成、理数教育の充実などの学校の取組みを支援しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	90,243				90,243
支出額	87,140				87,140
不用額	3,103				

※学校の元気応援事業（14,551千円／14,551千円）小学校教育支援員配置事業（45,388千円／45,388千円）
中学校教育支援員配置事業（27,201千円／27,201千円）

事業名	【新規】小学校の分離新設	担当課	学校教育部教育総務課

1　事業の目的

寺西小学校は、校区内の宅地開発等により児童数が急激に増加し、過大規模校となっており、この傾向は今後もさらに継続する見込みであることから、分離新設することにより、規模の適正化を推進し、児童の教育環境の改善を図ります。

2　事業の概要

(1)新設校の規模・概要

①児童数：800人規模

②敷地規模：23,000㎡程度

③整備施設：校舎、屋内運動場、プール、グラウンド

(2)平成25年度の取組み

建設候補地検討調査

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	29,128				29,128
支出額	3,778				3,778
翌年度繰越額	25,349				25,349
不用額	1				

※小学校新設事業（3,778千円／3,778千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち）

施策1-3　時代に対応した教育環境の整備・充実

【施策の目標】

すべての幼児及び児童生徒が安心して充実した教育を受けることができるよう、情報化社会に対応した学校・幼稚園の施設環境の整備を進めるとともに、就学支援の確保や、心身の健康に係る問題への対応など、時代の要請に応じて教育環境を整備・充実します。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 小中学校施設の耐震化		354,076
	① 大規模改造事業	308,671	
	② 増改築事業	45,405	
	(2) 理科教育の振興		3,572
	① 小学校の理科算数備品整備	2,112	
	② 中学校の理科数学備品整備	1,460	
	(3) 学校における読書活動の充実		34,061
	① 小中学校図書整備の充実	16,374	
	② 読書活動推進員の配置拡充（14中学校）	11,809	
	③ 学校図書システムの管理運営	5,878	

事業名	小中学校施設の耐震化	担当課	学校教育部教育総務課

1　事業の目的

学校施設は、児童・生徒が一日の大半を過ごす生活の場であり、また非常災害時には、地域の避難場所としての役割を果たすため、耐震化による安全性の確保と経年劣化に伴う機能低下の復旧を図ります。

2　事業の概要

倒壊等の危険性が高いとされるIs値（構造耐震指標）0.3未満の施設を早急に耐震化し、その他の耐震性の低い施設（Is値0.3以上0.7未満）についても計画的に耐震化を進めました。

(1)大規模改造事業

耐震補強工事設計：東西条小、下黒瀬小、西条中（2棟）、志和中、高屋中、向陽中（2棟）

耐震補強工事：高屋西小、郷田小、板城小、川上小、原小

(2)増改築事業

八本松小学校校舎増改築工事設計

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	896,024 (496,217)	313,745 (203,545)	394,100 (200,800)		188,179 (91,872)
支出額 （うち、繰越分）	354,076 (322,375)	110,637 (110,637)	165,600 (138,500)		77,839 (73,238)
翌年度繰越額	359,486	158,913	153,600		46,973
不用額	182,462				

※小学校大規模改造事業（286,763千円／286,763千円）小学校増改築事業（45,405千円／45,899千円）
中学校大規模改造事業（21,908千円／21,908千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち）

施策1-4　家庭・学校・地域が連携した青少年健全育成の推進

【施策の目標】

家庭・学校・地域が連携しながら、地域ぐるみで次代を担う青少年の育成を図り、青少年が将来に夢と希望を持ち、主体性と創造性を持った人間として健やかに成長し活動していくことのできる地域社会の形成を目指します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 児童青少年相談		7,421
	教育相談394件、カウンセラー258件、子育て相談198件		
	(2) 青少年の健全育成		9,559
	① ゆーすふる・チャレンジャー会議	345	
	薬物乱用防止キャンペーン（10人参加）、夏祭り（約200人参加）		
	わくわくどきどきキャンプ（32人参加）		
	ふしぎの森のコンサート（約300人参加）		
	② 青少年チャレンジボランティア	42	
	保育活動（8保育所（園）に28人参加）		
	③ ふれあい土曜日ほか	153	
	ふれあい土曜日（11講座を開催、189人参加）		
	子育て講座（8講座を開催、親子114組参加）		
	④ 放課後子供教室の拡充	6,197	
	放課後の子どもたちの学習活動や体験活動を実施		
	（市内30箇所、35小学校区で実施）		
	⑤ 青少年の自立支援の推進	756	
	立直り支援活動（テニスを実施）		
	学びの自立支援教室（4地区、76人参加）		
明 新	⑥ （暫定）第2児童青少年センターの設置（利用者数203人）	2,066	
	(3) 青少年健全育成団体の支援		1,525
	① 社会を明るくする運動助成	513	
	東広島地区推進大会（300人参加）		
	広報啓発活動（9地区、158人参加）		
	② 青少年育成東広島市民会議助成	1,012	
	市民総ぐるみの運動を推進（非行防止活動7月、環境浄化活動11月実施、チャレンジランキング500人参加、ヤングメッセージ200人参加）		
	(4) 心の教育ホームサポーター		6,693
	① 心の教育総合アドバイザー等	5,942	
	アドバイザー3人（連携・相談対象者延べ305人）		
	② スクールソーシャルワーカーの派遣	751	
	2人による相談体制（相談対象者延べ692人）		
	(5) 学校生活相談		13,899
	① 適応指導教室「フレンドスペース」の運営	8,579	
	市内3箇所（西条、黒瀬、豊栄）開設		
	② 学校内相談活動の充実	5,320	
	メンタルアドバイザー派遣（全中学校区）		
	スクールカウンセラー派遣（全中学校、小学校3校）		

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（②　新しい時代を担う子どもたちを育むまち）　（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(6) 生徒指導の充実		2,743
① 生徒指導パワーアップ事業	564	
小学校生徒指導推進指定校3校、スーパー講師派遣1校		
生徒指導スーパーバイザーの派遣（3中学校）		
② 生徒指導進出	1,594	
年間2,122回の進出		
③ 問題を抱える子ども等の自立支援事業（市内2小学校を指定）	585	
サポート会議11回、指導員を2小学校に派遣		
(7) 子ども安全ネット		1,144
スクールガードリーダー（5人）による防犯教室の開催（43回）		
防犯ブザー補助（35校、1,776個）		
学校安全ボランティア（約7,400人登録）		
学校安全ボランティア講習会（2回開催、約200人参加）		
(8) 成人式の開催		3,278
開催日：平成26年1月13日		
会場：東広島運動公園体育館		
出席者数：1,447人		

事業名	【新規】第2児童青少年センターの設置	担当課	学校教育部青少年育成課

1　事業の目的

約6,200人の児童青少年が通学及び生活をしている高屋町において、新たに非行少年グループが結成され、バイクでの暴走行為やい集行為、そして青少年にグループへの勧誘をするなど心配な状況があります。

その対応策として、補導センター機能を中心とする第2児童青少年センターを暫定的に設置し、青少年の健全育成の充実を図ります。

2　事業の概要

(1)内容

非行少年グループの実態把握の巡視活動を行い、少年たちへの声かけ支援を行うとともに、多くの小・中・高校生等に対する下校時の巡回指導を行いました。さらに、警察や補導指導員との連携を密にとるとともに、東広島市児童青少年センターと情報を共有しながら、取組みの充実を図りました。

（巡視活動：毎日17時30分～18時30分、声かけ及び補導指導員との連携）

児童青少年の居場所を確保し、安全・安心な居場所を提供しました。（利用者数：203人）

(2)人員体制

非常勤職員1人配置（常駐）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	2,551				2,551
支出額	2,066				2,066
不用額	485				

※児童青少年センター管理運営事業（2,066千円／17,202千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
③　自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち

施策1-5　市民が主体となった学習活動の充実

【施策の目標】

市全体が市民の学びを支えるキャンパスとなるよう、学習支援サービスを提供する機関・団体等と連携しながら、市民が生涯にわたって、自らの興味や関心に応じて主体的に学び、その成果が適切に評価され、活かされる地域社会の実現を目指します。

（単位：千円）

実施内容			支出額
概要			
	(1) 社会教育活動の推進		13,333
	① 豊栄情報プラザ講座（28回開催、453人参加）	(126)	
	② 創作村講座（17回開催、189人参加）	(192)	
	③ 「親の力」をまなびあう学習講座（27回開催、781人参加）	(117)	
	④ 社会教育団体に対する補助（3団体）	(3,122)	
明	⑤ 異文化交流体験空間の創出	(4,646)	
	(2) 生涯大学システム運営		13,087
	① 生涯大学システム推進	6,087	
	② 生涯学習フェスティバルの開催	7,000	
	開催日：平成25年11月2日・3日		
	開催場所：東広島運動公園体育館ほか		
	参加者数：22,700人		
	(3) 市民文化センター管理運営（利用者数：65,039人）		90,951
	(4) 社会教育施設管理運営		12,595
	① 豊栄情報プラザ（利用者数：9,411人）	(4,338)	
	② 創作村（利用者数：973人）	(395)	
	(5) 生涯学習センター管理運営（利用者数：126,482人）		70,056
	(6) 生涯学習センター活動（講座開催回数：6,864回）		9,854
	(7) 中央生涯学習センター管理運営（利用者数：125,364人）		29,545
	(8) 中央生涯学習センター活動（講座開催回数：161回）		2,171
明	(9) 図書館の管理運営		81,502
	① 中央図書館の祝日開館試行	5,882	
	② 中央図書館大規模改修実施	75,583	
新	③ 図書郵送貸出サービスの実施	37	

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（③　自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち）

事業名	異文化交流体験空間の創出	担当課	生涯学習部生涯学習課

1　事業の目的

子どもの身近な場所に異文化交流体験空間（Eースクエア）を創り、子どもたちが自然に異文化に触れることのできる機会を提供することにより、異文化に対する興味を持ち、また、外国人と積極的にコミュニケーションを図ることのできる子どもを育成します。

2　事業の概要

(1)開設場所等

①高美が丘小学校：昼休憩（月・火・水・木）13時～13時30分及び放課後（金）16時～17時

②中黒瀬小学校　：昼休憩（月・火・水・木・金）12時55分～13時45分

(2)スタッフ

①コーディネーター（1施設に日本人1人）

②外国人スタッフ　（1施設に外国人2人）

(3)活動内容

①外国の子どもたちの遊びを体験する。

②外国の歴史・文化・習慣などを学ぶ。

③外国人とコミュニケーションを図る。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	5,183	5,183			
支出額	4,646	4,646			
不用額	537				

※社会教育活動推進事業（4,646千円／13,333千円）

事業名	図書館の管理運営	担当課	生涯学習部中央図書館

1　事業の目的

図書館は、生涯学習社会において、利用者の必要とする知識や情報の提供を行い、市民の主体的な学習を推進する役割を担っています。本事業において、利便性や利用環境を向上させることにより、利用者数を増やし、生涯学習のすそ野の拡大を図ります。

2　事業の概要

(1)中央図書館の祝日開館試行

図書館利用者の利便性を向上させるため、中央図書館で平成24年度に引き続き祝日を開館しました。

開館した祝日数	14　日	
祝日来館者数	14,289　人	（祝日1日平均　1,020人）
祝日貸出冊数	33,975　冊	（祝日1日平均　2,426冊）

(2)中央図書館大規模改修

第二期改修工事として、電気及び空調設備（1階部分）と外壁等の改修を実施しました。

新 (3)図書郵送貸出サービスの実施

利用要件を満たす障害者などに、郵送による本の貸出サービスを行いました。

郵送利用登録者数	3　人
郵送貸出利用件数	11　件

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	84,618				84,618
支出額	81,502				81,502
不用額	3,116				

※図書館管理運営事業（81,502千円／232,677千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（③　自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち）

施策1-6　生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成

【施策の目標】

市民の健康を保持・増進するため、いつでも・どこでも・誰もが気軽に参加できる生涯スポーツの振興と市民に夢や感動を与える競技スポーツの振興を図り、生涯にわたってスポーツが楽しめる環境を形成します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) スポーツ活動活性化		37,507
	① 市民スポーツ大会助成	(3,538)	
	② 東ひろしま新春駅伝競走大会助成	(1,316)	
	③ ひろしま県央競歩大会助成	(788)	
	④ スポーツ振興奨励金	(2,200)	
	(2) スポーツ団体育成		6,766
	① 東広島市体育協会助成	6,265	
	② 東広島市スポーツ少年団助成	501	
	(3) スポーツ施設管理運営		157,876
明	(4) スポーツ施設整備		572,285
	① （仮称）空港関連スポーツ施設外構工事設計業務	(2,716)	
	② （仮称）空港関連スポーツ施設（建築・電気・機械等）工事	(170,744)	
	③ （仮称）広兼地区多目的グラウンド整備工事	(46,820)	
	④ 黒瀬B&G海洋センター艇庫改修工事	(14,784)	
	(5) 学校体育施設開放		16,798

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
（③　自らの興味・関心に応じていつまでも学び、活躍できるまち）

事業名	スポーツ施設の整備	担当課	生涯学習部スポーツ振興課

1　事業の目的

市民のスポーツ活動の場を充実させるために、日常的なスポーツやレクリエーション活動などが行える施設として、福富町広兼地区に多目的グラウンドを整備し、また、空港対策事業として河内町入野地区の区民体育館を解体し新たに建設することで、地域スポーツの推進を図ります。

2　事業の概要

(1)広兼地区多目的グラウンド整備

①用地取得及び整備工事　グラウンド・トイレ棟等、敷地面積43,000㎡（うち駐車場2,300㎡）

②対応種目　軟式野球：1面、ソフトボール：5面、少年ソフトボール：8面、サッカー：2面、少年サッカー：4面

(2)空港関連スポーツ施設（体育館）整備

①既存体育館解体工事、建築工事（延床面積：1,486.04㎡）

②対応種目　バレーボール（9人制）：2面、フットサル：1面、バドミントン：4面など

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	592,552 (17,509)		342,400 (14,700)	181,504	68,648 (2,809)
支出額 （うち、繰越分）	572,285 (10,603)		326,100 (8,300)	181,668	64,517 (2,303)
翌年度繰越額	3,150			3,150	
不用額	17,117				

※スポーツ施設整備事業（572,285千円／572,285千円）

（1　個の力が発揮でき、人の力で発展していくまち　ー人づくりー）
④　豊かで多様な人間関係が広がるまち

施策1-7　市民や地域が主体となって活動できる社会の形成

【施策の目標】

地域のコミュニティ活動や、市民の興味・関心に応じたテーマ型の市民活動など、市民や地域が主体となった取組みの活性化・多様化を図るとともに、それぞれの活動や地域の関係機関等が互いに連携・交流しながら、まちづくりの課題解決に取り組める協働社会の形成を図ります。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
明　地域コミュニティの活性化		28,121
①　集会施設整備《防衛分含む》	17,307	
②　集会施設整備費補助	4,514	
③　宝くじ一般コミュニティ助成事業	6,300	

事業名	コミュニティづくりの推進	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

市民の自主性を基本とした住民参加によるコミュニティ活動を支援するため、その活動拠点となる集会施設の整備等を実施し、市民相互の連帯感と豊かな人間関係を育むとともに、地域におけるコミュニティづくりを推進します。

2　事業の概要

(1)集会施設整備（17,307千円、工事3件・設計1件・修繕3件・負担金2件）
集会施設の改修工事や多目的広場の整備等を行いました。

(2)集会施設整備費補助（4,514千円、11件）
各地域が行う集会施設等の整備に対して費用の一部を補助しました。

(3)宝くじ一般コミュニティ助成事業（6,300千円、3団体）
（財）自治総合センターの助成事業を財源に、コミュニティ活動に必要な備品等の整備費用を助成しました。

3　事業費

（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	30,141	12,942		6,300	10,899
支出額	28,121	12,942		6,300	8,879
不用額	2,020				

※コミュニティ推進事業（28,121千円／29,217千円）

2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー
①　安心して子どもを生み、育てられるまち

施策2-1　子どもの健やかな成長と子育てへの支援の充実

【施策の目標】

すべての市民が、子育ての支援者となって地域社会全体で子どもの成長を見守り、育む環境を整えることによって、誰もが家庭や地域で安心とゆとりを持って子育てができ、すべての子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指します。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(1) 子ども・家庭に関する相談、支援体制の充実		140,956
① 子ども・子育て支援事業計画の策定	4,952	
② 地域子育て支援拠点事業	65,868	
地域機能強化型（私立3施設）		
一般型（私立8施設）		
小規模型（公立3施設）		
③ 基幹型子育て支援センター運営	3,429	
子育てサポート研修、保育コーディネーター養成講座		
④ ファミリーサポートセンター運営（会員数：732人）	6,612	
⑤ 児童館的機能施設（ブランコ）運営	5,687	
⑥ 子育て情報の提供	2,247	
⑦ 子育て家庭支援	315	
⑧ 児童虐待防止対策	1,531	
⑨ 家庭児童相談室運営（児童相談受付件数：749件）	10,700	
⑩ 母子生活支援施設等入所委託	10,301	
⑪ 子育て・障害総合支援センター運営	29,314	
(2) 母子保健の推進		227,691
① 妊婦・乳幼児健康診査	190,819	
妊婦、乳児一般健康診査等（診査等件数：30,541件）		
乳幼児集団健康診査（受診者数：5,264人）		
② 育児相談・教室の開催（育児相談参加者延べ人数：5,963人）	6,920	
明 ③ 妊産婦・乳幼児家庭訪問（乳児家庭訪問人数：1,743人）	16,041	
④ 養育医療給付（決定者数：70人）	13,911	
(3) 子育てに伴う経済的負担の軽減		3,803,057
① 乳幼児等医療費支給（支給件数：189,609件）	316,426	
② 児童手当支給（受給者数：15,467人）	3,486,631	
(4) ひとり親家庭の支援		635,755
① 母子家庭の就労支援	12,381	
母子自立支援プログラム策定（対象件数：43件）		
高等技能訓練促進費支給（支給件数：10件）		
教育訓練給付金支給（支給件数：2件）		
② 児童扶養手当支給（受給者数：1,236人）	560,388	
③ ひとり親家庭等医療費支給（支給件数：24,083件）	62,986	
(5) 障害児支援の推進		185,627
障害児通所給付費等		

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（①　安心して子どもを生み、育てられるまち）

事業名	乳児家庭全戸訪問の充実	担当課	福祉部こども家庭課

1　事業の目的

出生した乳児のいるすべての家庭へ保健師などの専門職員が家庭訪問を行い、育児不安の軽減を図るとともに、乳児の健やかな成育に繋がるよう、育児支援の充実を図ります。

2　事業の概要

(1)訪問対象者

1,792人（乳児家庭訪問人数1,743人（延べ人数2,025人）、訪問率97.3%）

(2)訪問担当者

市保健師、母子保健訪問指導員

(3)訪問で把握した状況

①要支援者数：660人

②要支援の状況（重複あり）

乳児：体重増加不良88件、低出生体重児115件、疾患147件

母親：育児不安・負担感240件、うつ傾向48件、基礎疾患63件、家庭環境76件、その他26件

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	16,948	6,932			10,016
支出額	15,849	6,903			8,946
不用額	1,099				

※妊産婦・乳幼児家庭訪問事業（15,849千円／16,041千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（①　安心して子どもを生み、育てられるまち）

施策2-2　多様な保育サービスの充実

【施策の目標】

子どもを持つ親が安心して働くことができ、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけ、心豊かに育つことができる多様な保育サービスの充実を図るとともに、子どもたちが地域においても安全に健やかに過ごせ、豊かな人間性を育むことができる場を形成します。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(1) 利用者ニーズに対応した保育環境の充実		22,976
公立保育所の民営化		
(2) 保育サービスの充実		3,067,279
① 私立保育所運営委託（19保育所）	1,728,954	
明 ② 私立保育所運営助成（19保育所）	470,753	
③ 公立保育所運営（28保育所）	774,043	
④ 公立保育所管理（28保育所）	82,406	
⑤ 病児・病後児保育（1施設）	11,123	
(3) 児童の活動拠点づくり		353,052
明 ① 放課後児童クラブ施設整備	23,610	
明 ② 放課後児童クラブ運営（45クラブ）	300,656	
③ 児童館運営（2館）	23,099	
④ 児童館的機能施設（ブランコ）運営《再掲》	5,687	

事業名	【新規】認定こども園設置への施設整備助成	担当課	福祉部保育課

1　事業の目的

学校法人緑ヶ丘幼稚園が行う幼保連携型認定こども園設置（平成26年4月運営開始）に対して、保育所部分の施設整備費用の一部を補助することにより、待機児童の解消を図ります。

2　事業の概要

認定こども園・緑ヶ丘保育園設置への助成
(1)保育所定員：66人
(2)場所：東広島市黒瀬町丸山
(3)建物：鉄骨造2階建て、延床面積1,589㎡（保育所部分：750㎡）
(4)施設整備補助金：87,912千円

※「幼保連携型認定こども園」とは、認可幼稚園と認可保育所が連携して、一体的に運営を行うもの。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	91,522	81,353			10,169
支出額	87,912	78,144			9,768
不用額	3,610				

※私立保育所運営助成事業（87,912千円／470,753千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（①　安心して子どもを生み、育てられるまち）

事業名	放課後児童クラブ待機児童ゼロ作戦	担当課	福祉部保育課

1　事業の目的

放課後児童クラブの対象要件に該当し、利用を希望するすべての児童を受け入れるため、必要な施設整備を行い、待機児童ゼロを継続します。また、入会児童数が増加している大規模クラブについては、児童の情緒面及び安全面に配慮して分割を行います。

2　事業の概要

新 (1)平岩いきいきこどもクラブの新築・分割（建物建築）　開設：平成26年4月
(2)西条いきいきこどもクラブの運営開始（移転分）　開設：平成25年4月
(3)郷田いきいきこどもクラブの運営開始（分割分）　開設：平成25年4月
(4)東西条いきいきこどもクラブの運営開始（移転分）　開設：平成25年4月

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	24,740	10,934			13,806
支出額	24,549	11,524			13,025
不用額	191				

※放課後児童クラブ運営事業（939千円／300,656千円）
放課後児童クラブ施設整備事業（23,610千円／23,610千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち

施策2-3　生涯を通じた健康づくりの推進

【施策の目標】

地域の医療・保健・福祉など各分野が連携しながら、乳幼児期からの一貫した健康づくり支援によって、市民一人ひとりが、心と体の健康を大切にし、生涯にわたって健康な暮らしができるような社会を形成します。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
(1) 健康づくりの支援		539,504
① 特定健診及び特定保健指導事業	65,744	
② 健康増進事業	245,997	
③ 母子保健の推進《再掲》	227,691	
④ 食育推進計画の普及啓発	72	
(2) 介護予防サービスの充実		4,084
① 介護予防普及啓発事業	3,821	
② 地域介護予防活動普及事業	263	
(3) 感染症等の予防		387,548
① 予防接種事業	321,333	
② 高齢者予防接種事業（インフルエンザ）	59,936	
③ 肺炎球菌予防接種事業	6,279	

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

施策2-4　安心で利用しやすい地域医療体制の構築

【施策の目標】

すべての市民が安心して医療を受けられるよう、身近な「かかりつけ医」を中心として、適切な医療サービスが提供されるとともに、休日・夜間などの救急時においても的確に連携・対応でき、さらに安心して出産し、子育てができるよう地域医療体制を構築します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
明	(1) 地域医療体制の維持・充実		119,147
	① 在宅当番医制運営	16,118	
	② 病院群輪番制病院運営	32,753	
新	③ 救急当直医確保支援	4,050	
新	④ 初期臨床研修奨励	2,400	
	⑤ 産科・救急医確保支援	11,994	
	⑥ 休日診療所運営	34,757	
	⑦ 国民健康保険診療所の運営	17,075	
	(2) 国民健康保険の健全な運営		14,125,611
	① 保険給付	11,171,818	

区分	金額
療養給付費	9,855,567 千円
療養費	87,461 千円
高額療養費	1,110,214 千円
高額介護合算療養費	124 千円
葬祭費	6,510 千円
出産育児一時金	82,122 千円
移送費	66 千円
審査支払手数料	29,754 千円

	② 前期高齢者納付金等拠出	2,147	
	③ 後期高齢者支援金等拠出	2,026,337	
	④ 老人保健医療費等拠出	106	
明	⑤ 医療費適正化特別対策	35,013	
	レセプト点検（内容点検再審査申出件数：12,520件）		
	第三者行為損害賠償求償（求償額：13,810千円）		
	重複・頻回受診者に対する保健指導（相談件数：120件）		
	⑥ 収納率向上特別対策	8,685	
	⑦ 特定健診及び特定保健指導事業《再掲》	65,744	
	⑧ 健康増進普及事業	28,194	
	運動施設助成（利用者数：2,701人）		
	はり・きゅう助成（利用者数：640人）		
	⑨ 介護納付金拠出	787,567	
	(3) 後期高齢者医療の充実		3,031,555
	① 後期高齢者医療広域連合負担金	1,520,198	
	② 後期高齢者医療広域連合納付金	1,507,753	
	③ 後期高齢者医療健康増進事業	3,604	
	運動施設助成（利用者数：569人）		
	はり・きゅう助成（利用者数：510人）		

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	地域医療体制の維持・充実	担当課	福祉部健康増進課

1　事業の目的
初期救急当番医制の維持及び二次救急当番病院（病院群輪番制病院）の負担軽減や人材確保を支援するなど、安心して暮らせる地域医療体制の維持・充実を図ります。

2　事業の概要
(1)在宅当番医制運営事業（初期救急当番医制の維持）　委託額：16,118千円
東広島・竹原・賀茂東部地区の各医師会への委託により、在宅当番医制を実施しました。
(2)病院群輪番制病院運営事業（二次救急医療体制の確保）　補助額：32,753千円
重症救急患者のための二次救急診療を実施する病院群輪番制病院に対し、診療日に応じて補助しました。
新 (3)救急当直医確保支援事業（二次救急診療を担う非常勤医師の確保）　補助額：4,050千円
二次救急の当直医を確保するため、病院群輪番制病院に対し、非常勤医師を雇用する経費を補助しました。
(4)看護職のための再チャレンジセミナーの開催
地域医療に必要な看護職員を確保するため、未就業の有資格者を対象としたセミナーを開催しました。
新 (5)初期臨床研修奨励（初期研修医の定着支援）　奨励金額：2,400千円
地域医療の充実に必要な医師の養成及び確保に資するため、市内の臨床研修病院で臨床研修を受ける初期臨床研修医に対し、奨励金を支給しました。
(6)産科・救急医確保支援事業　補助額：11,994千円
産科医及び救急勤務医の処遇改善のため、医療機関が支給する医師等への手当に対して補助しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	79,985	10,839			69,146
支出額	67,315	7,845			59,470
不用額	12,670				

※救急医療対策事業（52,921千円／54,268千円）地域医療対策事業（14,394千円／14,640千円）

事業名	国民健康保険における医療費の抑制対策	担当課	福祉部国保年金課

1　事業の目的
医療費の抑制対策の取組みを一層強化することにより、国民健康保険財政の安定化を図ります。

2　事業の概要
(1)ジェネリック医薬品の普及促進
先発医薬品よりも安価なジェネリック医薬品の使用が拡大することで、医療費を抑制し、国保の財政負担や患者負担の軽減につながります。ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担額の差額を通知する対象者を拡大するなど積極的な情報提供に努め、ジェネリック医薬品の普及を促進しました。
新 (2)透析移行などの重症化防止対策
生活習慣病の一つである糖尿病が重症化して人工透析治療を受けると、医療費が非常に高額になります。こうした重症化を防止するため、重症化リスクが高い人を抽出し、生活改善の保健指導を実施しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	21,464	17,171			4,293
支出額	20,987	17,049			3,938
不用額	477				

※医療費適正化特別対策事業（11,072千円／35,013千円）健康増進普及事業（9,915千円／28,194千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

施策2-5　高齢者が生きがいをもって暮らせる環境の整備

【施策の目標】

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康でいきいきと暮らし、地域を支える一員として生きがいを持って活躍することのできる地域社会づくりを進めます。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(1) 生きがいづくりの支援		117,264
① 敬老事業	48,947	
敬老金贈与者：2,010人 （100歳以上：93人、90歳：500人、77歳：1,417人） 地域敬老会助成金の対象者：11,185人 （住民自治協議会が実施した地域敬老会の対象者4,815人については別に交付金を交付）		
② 高齢者生きがい活動支援通所事業	29,141	
デイサービス提供施設数：19施設　延べ利用者数：7,827人		
③ 高齢者福祉団体助成事業	5,958	
老人クラブ会員数：6,401人		
④ 高齢者福祉推進助成事業	938	
熟年大学参加者数：637人　21講座		
⑤ 高齢者雇用等促進団体助成事業	32,280	
シルバー人材センター会員数：1,299人		
(2) 健康づくり・介護予防サービスの充実		238,923
① 二次予防事業対象者把握事業（対象者把握数：3,209人）	6,127	
② 介護予防事業	26,240	
通所型介護予防事業（参加者数：283人）		
③ 介護予防普及啓発事業 《再掲》	3,821	
地域健康相談（219回、3,800人） 地域健康教育（270回、4,837人）		
④ 地域介護予防活動普及事業 《再掲》	263	
リーダー育成、グループ支援（47回、840人）		
⑤ 介護予防普及支援事業	2,315	
地域住民グループ支援事業（サロン数：258箇所）		
⑥ 地域介護予防活動支援事業	6,023	
生活管理指導家事援助事業（利用者数：101人）		
明 ⑦ 地域包括支援センター運営事業	83,643	
相談件数：10,686件（うち高齢者相談センター：3,416件） 二次予防事業対象者「私の元気応援計画」作成件数：283件		
⑧ 予防給付ケアマネジメント事業	72,316	
予防給付ケアマネジメント件数：15,607件		
⑨ 家族介護等支援事業	38,175	
家族介護者慰労金支給件数：752件 配食サービス事業利用者数：297人		

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(3) 在宅高齢者福祉サービスの充実		25,188
① 緊急通報システム管理運営事業	8,009	
緊急通報機器設置台数：343台		
② 高齢者在宅生活支援事業	4,379	
軽度生活援助事業利用者数：335人		
③ 高齢者移送サービス事業	12,800	
タクシー割引乗車券交付者数：1,907人		
(4) 介護保険制度の運営		10,271,908
① 保険給付		
受給率：84%（平成26年3月31日現在）	10,037,481	

区分	金額
介護サービス費	8,930,765千円
介護予防サービス費	617,194千円
高額介護サービス費	151,791千円
高額医療合算介護サービス費	17,587千円
特定入所者介護サービス費	311,846千円
審査支払手数料	8,298千円

② 要介護認定	72,056	
認定調査嘱託員：18人		
認定者数：7,263人（平成26年3月31日現在）		
③ 介護認定審査会運営	22,394	
介護認定審査会開催回数：253回		
審査・判定件数：7,606件		
④ 趣旨普及事業	1,537	
⑤ 介護給付費適正化事業	4,069	
⑥ 低所得者等利用者負担対策助成	21	
⑦ 利用者負担格差是正対策助成	233	
明 ⑧ 介護保険施設の整備助成	134,117	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護施設整備助成		
(5) 国民年金事務の充実		7,359
第1号被保険者：22,711人（平成26年3月31日現在）		

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	高齢者相談支援の充実	担当課	福祉部高齢者支援課

1　事業の目的

高齢者が住み慣れた地域で安心して、尊厳あるその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域に根ざした相談窓口の充実を図り、地域における見守りネットワークを構築します。

2　事業の概要

(1)内容

日常生活圏域ごとに高齢者総合相談窓口を設置し、総合相談や地域の実態把握等を通じて、日常の見守り、生活支援、適切な医療・介護サービスの提供等につなげました。

(2)相談窓口・担当圏域

黒瀬・福富・安芸津圏域は従来の地域包括支援センターとし、その他の圏域は地域の社会福祉法人に高齢者総合相談窓口を設置しました。

新 (3)高齢者相談センターの設置（7箇所）

西条北・西条南・八本松・志和・高屋・豊栄・河内圏域に高齢者総合相談窓口として高齢者相談センターを設置し、3,416件の相談がありました。地域包括支援センターの相談件数を合わせると、平成24年度の1.6倍となる10,686件の相談を受け、住民がより相談しやすい体制となりました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	23,420	13,876		4,918	4,626
支出額	21,616	12,808		4,539	4,269
不用額	1,804				

※地域包括支援センター運営事業（21,616千円／83,643千円）

事業名	【新規】介護保険施設の整備助成	担当課	福祉部介護保険課

1　事業の目的

志和圏域に整備した地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（地域密着型特別養護老人ホーム）施設の整備及び開設費用の一部を補助することにより、介護サービス拠点の拡充を図り、特別養護老人ホームへの入所待機者の縮減に努めます。

2　事業の概要

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護施設整備への助成

(1)定員：29人

(2)場所：東広島市志和町志和東

(3)建物：鉄骨造3階建て、延床面積1,897.48㎡

(4)施設整備補助金：116,000千円（4,000千円×29人）

(5)開設準備補助金：17,400千円（600千円×29人）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	133,400	133,400			
支出額	133,400	133,400			
不用額					

※介護保険施設等整備助成事業（133,400千円／134,117千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

施策2-6　障害者の自立と社会参加を促進する支援体制の充実

【施策の目標】

すべての障害者が自らの住み慣れた地域において、安心して自立した生活を送れるよう、日常生活への支援体制を充実するとともに、雇用・就業機会拡大、社会参加の場の確保に努めます。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(1) 障害者の地域生活支援体制の形成		85,081
① 地域共生のまちづくり推進	55,767	
② 子育て・障害総合支援センター運営《再掲》	29,314	
(2) 自立支援のための福祉サービスの充実		3,118,620
明 ① 自立支援給付	2,233,400	
② 地域生活支援	170,041	
コミュニケーション支援事業（手話通訳者等派遣回数：237回）		
移動支援事業（1,649件）		
日常生活用具給付事業（2,921件）		
訪問入浴（延べ利用回数：246回）		
③ 障害程度区分認定審査（審査件数：221件）	13,453	
④ 障害者援護	47,941	
障害者手帳所持者数：8,821人（平成26年4月1日現在）		
タクシー乗車助成券利用枚数：65,961枚		
紙おむつ購入助成券利用枚数：4,373枚		
⑤ 障害者手当等支給	97,055	
特別障害者手当等（4,238件）		
重度心身障害児福祉手当（140件）		
介護者慰労金（146件）		
⑥ 重度心身障害者医療費支給（支給件数：119,780件）	551,642	
⑦ 育成医療支給認定（127件）	5,088	
(3) 障害者の雇用・就労機会の充実		5,025
① 地域共生のまちづくり推進	965	
就労体験実習事業（30人）		
② 障害者の就労機会の拡大	4,060	
障害者雇用奨励金の交付		
(4) 障害児支援の推進		185,627
障害児通所給付費等《再掲》		

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	障害者自立支援の推進	担当課	福祉部障害福祉課

1　事業の目的

障害者が地域で安心して暮らすことができるよう、障害特性に応じた障害福祉サービス費や医療費等を支給します。

2　事業の概要

(1)介護給付費等　21,167件

居宅介護（ホームヘルプ）や施設における生活介護など、日常生活上継続的に必要な介護給付サービスや、機能訓練・生活訓練、就労に関する支援など、一定期間提供される訓練等給付サービスに係る給付を行いました。

(2)更生医療　73件

身体の障害の状態軽減を図り、自立した日常生活または社会生活を営むために必要な医療費（更生医療）を支給しました。

(3)補装具　323件

障害者の身体機能を補完または代替し、長期間にわたり使用される義肢、装具及び車いす等の補装具費を支給しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	2,317,352	1,722,740			594,612
支出額	2,233,400	1,702,066			531,334
翌年度繰越額	4,742				4,742
不用額	79,210				

※障害者自立支援給付事業（2,233,400千円／2,233,400千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

施策2-7　地域でお互いが支えあう福祉コミュニティの形成

【施策の目標】

市民一人ひとりが、家庭や地域においていつまでも健康で安心してより豊かに暮らせるよう、行政や関係機関等との連携を図りながら、地域住民がお互いに支えあい協力しあうことのできる豊かな福祉コミュニティの形成を目指します。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
(1) 地域福祉の推進		203,733
① 福祉関係団体の育成	159,256	
② 民生委員・児童委員活動支援（委員数312人）	38,890	
明 新 ③ 地域福祉計画（第2次）の策定	5,587	
(2) 地域福祉拠点の充実（保健福祉施設の運営）		110,986
① 総合福祉センター管理運営	31,972	
② 福祉センター管理運営	13,111	
③ 地域福祉センター管理運営	65,903	
(3) 生活困窮者への自立支援		1,838,955
① 生活保護（849世帯）	1,800,348	
② 中国残留邦人等生活支援	36,696	
生活支援給付金支給（15世帯）		
支援相談員の設置及びその他地域生活支援		
③ 住宅支援給付支給（8世帯）	1,129	
④ 在日外国人福祉給付金の支給	782	
在日外国人高齢者福祉給付金支給（6人）		
(4) 被災者等への支援		200
災害見舞金・弔慰金支給（3件）		
(5) 災害時要援護者避難支援プランの推進		713
災害時要援護者避難支援プラン希望調査		

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－）
（②　安心して健康に暮らせる支えあいのまち）

事業名	【新規】地域福祉計画（第2次）の策定	担当課	福祉部社会福祉課

1　事業の目的

少子・高齢化、小家族化などにより変化している地域社会の中で、すべての地域住民が安心して暮らせる地域社会を構築していくために、地域福祉を総合的・計画的に推進するための指針として東広島市地域福祉計画を策定します。

2　事業の概要

東広島市地域福祉計画（第2次）の策定

(1)地域福祉計画策定委員会の開催（委員数12人、開催回数年4回）
(2)市民アンケート調査の実施（配布数1,800人、回答者数619人）
(3)各種団体等アンケート調査の実施（住民自治協議会46団体、市民活動団体等50団体、回収数67団体）
(4)地域ワークショップの開催（市内3ブロックで8回、全体会1回、46団体延べ238人が参加）
(5)パブリックコメントの実施（意見数8人及び1団体から21件）
(6)計画書の作成（計画書350部、ダイジェスト版1,300部）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	5,593				5,593
支出額	5,587				5,587
不用額	6				

※社会福祉一般事務（5,587千円／17,649千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち

施策2-8　自然災害に強いまちづくりの推進

【施策の目標】

住民の生命、身体及び財産を災害から保護し、安全な生活を確保するために、自然災害による被害を最小限に抑えるよう、住民と行政が一体となって自然災害に強いまちづくりを推進します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 地域における防災体制の充実		57,304
明	防災体制の推進		
	(2) 河川維持改良		342,741
	① 河川維持管理事業	111,667	
明	② 河川整備事業	127,182	
明	③ 浸水改善事業（寺家地区・桧山地区）	66,070	
	④ 県河川維持管理受託事業	3,743	
明	⑤ 高潮対策事業（三津地区ほか）	34,079	
	(3) 道路橋梁維持		840,770
明	① 道路橋梁維持管理事業	615,549	
明	② 橋梁長期保全事業	91,930	
	③ 県道維持管理受託事業	133,291	
明	(4) 急傾斜地崩壊対策		79,991
明	(5) 港湾施設長期保全事業		5,673
明	(6) 公共下水道雨水施設整備		620,785

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	防災体制の推進	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的

地震、風水害などによる大規模災害発生に備えて、本市の実情に応じた各種計画の修正やマニュアル策定を行うとともに、災害対策本部や避難所等で必要な資機材の整備を行い、防災体制の確立を図ります。

また、コミュニティFM放送等を活用した迅速かつ確実な緊急情報の伝達体制の構築を行うとともに、自助共助の推進を図ります。

2　事業の概要

(1)各種計画等改訂及び作成

地域防災計画、避難所運営マニュアル、業務継続計画、ハザードマップ

(2)災害対策用資機材、食料等の備蓄等

①災害対策用資機材等　　木杭350本、ブルーシート300枚、まさ土約38.5㎥、食料品550食

②本部・避難所用資機材　　カセットガス発電機、ワンタッチテント、パイプライト等

③応急給水システム整備拡充　既設受水槽の改造により応急給水拠点を整備（10箇所）

(3)防災情報伝達手段の整備拡充

新 配布・配備用緊急告知ラジオ　8,300台

(4)自主防災組織の設立・育成等

新設6団体への資機材貸与、訓練用の資機材配布

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	61,864				61,864
支出額	57,304				57,304
不用額	4,560				

※災害対策事業（19,024千円／26,826千円）防災情報通信運営事業（34,686千円／55,458千円）
自主防災組織育成事業（3,594千円／6,864千円）

事業名	河川整備の推進	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

台風や梅雨前線等による大雨や異常出水から、市民の生命や財産への被害を未然に防止するため、河川の整備を行い安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

(1)河川整備工事：大谷川ほか4河川

(2)詳細設計業務：立花川ほか2河川

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	258,727 (49,800)				258,727 (49,800)
支出額 （うち、繰越分）	127,182 (42,107)				127,182 (42,107)
翌年度繰越額	117,869				117,869
不用額	13,676				

※河川整備事業（127,182千円／127,182千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	市街地における浸水改善	担当課	建設部河川港湾課 都市部区画整理課

1　事業の目的

市街地やその周辺部では、豪雨時の道路の冠水や河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生しており、排水施設を整備することで、市民の生命や財産を自然災害から保護します。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①桧山地区浸水対策：調整池用地取得（面積2,415㎡）

②寺家地区浸水対策：バイパス管測量設計（延長805m）

調整池基本設計　※全額繰り越し（寺家地区地区計画整備事業）

(2)全体計画

	寺家地区	桧山地区
期　　間	H19～	H22～

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	84,060 (35,750)				84,060 (35,750)
支出額 （うち、繰越分）	66,070 (34,734)				66,070 (34,734)
翌年度繰越額	16,959				16,959
不用額	1,031				

※浸水改善事業（66,070千円／66,070千円）寺家地区地区計画整備事業（0千円／142,905千円）

事業名	高潮対策の推進	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

台風による高潮や、地球温暖化の影響による潮位の上昇により住宅等が浸水被害を受けていることから、浸水被害を未然に防止するための対策工事を実施し、市民生活の安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

三津地区ほか高潮対策施設測量設計業務　一式

三津地区高潮対策工事　一式

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	124,120 (53,120)				124,120 (53,120)
支出額 （うち、繰越分）	34,079 (26,123)				34,079 (26,123)
翌年度繰越額	62,500				62,500
不用額	27,541				

※高潮対策事業（34,079千円／34,079千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	道路の維持修繕	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
市民からの道路や橋梁に対する多様な要望に対し、適切な対応・維持修繕を行うことにより、通行の安全と市民生活の安定を確保します。

2　事業の概要
(1)市民による道路維持作業への支援
(2)道路、交通安全施設及び道路照明等の維持修繕
(3)幹線市道の除草・清掃業務

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	707,122 (88,898)	57,750 (27,500)		468	648,904 (61,398)
支出額 （うち、繰越分）	615,549 (88,868)	55,000 (27,500)		469	560,080 (61,368)
翌年度繰越額	62,090				62,090
不用額	29,483				

※道路橋梁維持管理事業（615,549千円／615,549千円）

事業名	橋梁の長寿命化	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
老朽化する道路橋の増大に対応するため、点検及び修繕計画を策定し、計画的な修繕を行うことにより、橋梁の長寿命化と維持管理費用の縮減を図ります。

2　事業の概要
(1)平成25年度の取組み
①橋梁点検業務（133橋）
②橋梁補修設計（六日市橋ほか7橋）
③橋梁補修工事（西条橋ほか4橋）
(2)全体計画（管理橋梁1,367橋）

	定期点検	修繕計画	補修工事
期　間	H19～	H20～	H21～

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	108,001 (7,175)	45,100	10,900		52,001 (7,175)
支出額 （うち、繰越分）	91,930 (7,089)	38,720	8,000		45,210 (7,089)
翌年度繰越額	13,100	6,380	3,900		2,820
不用額	2,971				

※橋梁長期保全事業（91,930千円／91,930千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	急傾斜地の崩壊防止対策	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

土砂災害防止法により指定された警戒区域や、東広島市地域防災計画に掲載してある急傾斜地崩壊危険箇所の崩壊による災害から、住民の生命や財産を保護するため、急傾斜地の崩壊を防止する工事を進めます。

2　事業の概要

(1)急傾斜地崩壊対策事業による整備等（県補助事業）

地区名	施工場所	事業内容
下有田地区	高屋町造賀	ブロック積工321㎡　法面工1,456㎡
大原6地区	高屋町小谷	現場打コンクリート枠工　面積398㎡
郷6地区	高屋町郷	測量設計 一式
中河内地区	河内町中河内	測量設計 一式

(2)県営急傾斜地崩壊対策事業による整備

地区名	施工場所	事業内容
割岩山団地地区	八本松南一丁目	現場打コンクリート枠工　面積581㎡

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	82,921 (6,421)	29,000	51,500 (6,100)		2,421 (321)
支出額 （うち、繰越分）	79,991 (6,221)	29,000	48,100 (5,900)		2,891 (321)
翌年度繰越額	1,410		1,200		210
不用額	1,520				

※急傾斜地崩壊対策事業（79,991千円／79,991千円）

事業名	安芸津港湾施設の長期保全の推進	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

地方港湾安芸津港の港湾施設及び海岸保全施設は、施設整備後、相当年経過しており、今後、大規模な修繕及び改修が必要となることが想定されます。このため、従来の対症療法的な方法ではなく、予防的かつ計画的に修繕等を行うことにより、港湾施設の長寿命化を図り、修繕等に係る費用の縮減とともに、安全性、信頼性を確保します。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①維持管理計画の策定に係る施設点検診断　19施設／87施設
②維持補修計画の策定　27施設（平成24年に点検診断済）
③港湾施設補修設計業務　一式

(2)全体計画

	維持管理計画及び施設点検診断
期　間	H24～H28

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	73,652	15,000	27,000		31,652
支出額	5,673				5,673
翌年度繰越額	66,500	15,000	27,000		24,500
不用額	1,479				

※港湾施設長期保全事業（5,673千円／5,673千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	中心市街地における浸水改善	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的

中心市街地において、豪雨時の道路の冠水や河川・排水路の溢水による住宅等への浸水被害が発生しているため、雨水幹線及び支線の整備を実施し、市民の生命や財産を自然災害から保護し、安全で安心なまちづくりに寄与します。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

西条1号雨水幹線建設工事委託

（西条朝日町～西条御条町　延長1,120m）

(2)全体計画　　（単位：千円）

期　　間	H20～H27
事 業 費	3,040,000

3　事業費　　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	719,451 (70,000)	316,000 (35,000)	403,300 (35,000)		151
支出額 （うち、繰越分）	620,785 (70,000)	275,000 (35,000)	345,700 (35,000)		85
翌年度繰越額	91,000	41,000	50,000		
不用額	7,666				

※雨水施設整備事業（620,785千円／620,785千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

施策2-9　迅速に対応できる消防・救急・救助体制の充実

【施策の目標】

市民生活の安全・安心を確保するために、災害や救急時において迅速かつ的確に対応できる消防・救急・救助体制の充実を図ります。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 消防庁舎等建設事業		135,269
	① 消防局庁舎出動表示盤等整備	133,849	
	② 安芸津分署敷地測量等	1,420	
明	(2) 常備消防車両整備事業		257,564
	(3) 常備消防資機材整備事業		4,274
	(4) 消防署活動事業		59,362
	(5) 消防通信一般事務		40,962
明	(6) 消防救急無線デジタル化整備事業		1,214,726
	(7) 消防団活動事業		128,142
	① 消防団員報酬　1,609人	(36,407)	
	② 退団者退職報償金（51人）等	(22,376)	
	③ 費用弁償（消防団訓練及び出動）等	(28,588)	
	(8) 消防団設備等整備事業		20,521
	① 小型動力ポンプ付積載車等	19,761	
	② 消防団活動用資機材	760	
	(9) 消防団設備等管理事業		8,238
	(10) 消防ポンプ格納庫等整備事業		19,118
	① 消防ポンプ格納庫新築設計等	927	
	② 消防ポンプ格納庫建設	18,191	
	(11) 消防ポンプ格納庫等管理事業		9,908
明	(12) 耐震性貯水槽整備事業		38,157
	① 耐震性貯水槽工事　6基	36,422	
	② 耐震性貯水槽測量設計業務委託　7基	1,735	
	(13) 耐震性貯水槽管理事業		2,206
	(14) 消火栓設置及び管理負担金		50,260
	① 消火栓新設　60基	23,706	
	② 消火栓設置に伴う増口径	21,323	
	③ 消火栓維持管理費	5,231	
	(15) 消防総務一般事務		32,415

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	消防・救急車両等の更新	担当課	消防局警防課

1　事業の目的

本市が定める「車両整備更新計画」に基づき、耐用年数を経過する消防自動車や救急自動車等を更新することにより、各種の災害対応能力の向上を図っていくとともに市民の安全・安心の確保に努めます。

2　事業の概要

(1)消防ポンプ自動車を1台（安芸津分署）更新しました。
(2)はしご付き消防ポンプ自動車を1台（竹原消防署）更新しました。
(3)人員輸送車を1台（東広島消防署）、資機材搬送車を1台（竹原消防署）更新しました。
(4)高規格救急自動車を3台（南分署・北分署・大崎上島消防署）更新しました。
(5)高規格救急自動車（寄贈）の搭載資機材を整備及び救急普及啓発広報車（寄贈）を登録、整備しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	257,632	24,520	76,200	153,871	3,041
支出額	257,564	24,430	75,800	153,855	3,479
不用額	68				

※常備消防車両整備事業（257,564千円／257,564千円）

事業名	消防救急無線のデジタル化	担当課	消防局指令課

1　事業の目的

電波法令の改正により、平成28年5月末までに消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行する必要があることから、効率的な整備方法や運用形態を検討し、期限内で円滑にデジタル化の実現を図ります。

2　事業の概要

基本・実施設計を踏まえ、平成24年度に整備を開始した共通波と平成25年度に整備した活動波を合わせて、すべての整備工事を完了しました。平成26年度当初から運用を開始しています。

(1)活動波整備工事
①基地局6箇所の活動波用無線装置を整備
②新設基地局3箇所の局舎・鉄塔等の整備
③主要基地局間の通信回線となる多重無線装置の整備

(2)全体計画　（単位：千円）

期　間	H23～H25
事業費	1,472,401

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	1,269,358 (616,368)	180,000 (180,000)	761,100 (285,500)	313,193 (135,807)	15,065 (15,061)
支出額 （うち、繰越分）	1,214,726 (561,736)	180,000 (180,000)	728,200 (252,600)	293,191 (115,804)	13,335 (13,332)
不用額	54,632				

※消防救急無線デジタル化整備事業（1,214,726千円／1,214,726千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　－安心づくり－）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	耐震性貯水槽の整備	担当課	消防局警防課

1　事業の目的

火災時の消火に必要な消防水利施設を確保することを目的とし、消防水利脆弱地域に地震時にも対応できる耐震性貯水槽を整備することにより、市民の安全・安心を確保します。

2　事業の概要

(1)耐震性貯水槽設置工事

①東広島市内の消防水利脆弱地域に40㎥型の耐震性貯水槽5基を整備しました。
耐震性貯水槽2基は平成26年度に繰越して整備しました。

②西条中心市街地の消防水利の多様化・充実を図るため、100㎥型の耐震性貯水槽1基を整備しました。

(2)耐震性貯水槽測量設計業務委託

耐震性貯水槽整備のため、平成25年度追加施工（40㎥型）の2基分と平成26年度施工（40㎥型）の5基分の測量設計を実施しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	54,864	24,901	28,700		1,263
支出額	38,157	18,091	19,000		1,066
翌年度繰越額	11,664	5,236	4,500		1,928
不用額	5,043				

※耐震性貯水槽整備事業（38,157千円／38,157千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

施策2-10　安全な市民生活を守る地域社会の形成

【施策の目標】

犯罪や交通事故、消費生活上のトラブルなど、市民が日常的に直面する生活上の様々なリスクに対し、市民が互いに協力しながら、未然に発生を防止できる地域社会を形成します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 交通安全思想の普及及び交通安全意識の高揚		10,887
	① 交通安全運動等啓発活動（定期年4回）	(539)	
	② 交通指導員による啓発活動（早朝街頭指導、交通安全教室）	(9,491)	
	③ 東広島市交通安全母の会補助金	(80)	
	④ 暴走族等の追放運動の推進	(252)	
明	(2) 防犯灯の整備及び防犯活動の推進		96,346
	① 防犯灯設置工事《防衛分含む》　37基	(3,423)	
新	防犯カメラ設置工事　3基		
	② 防犯灯設置費補助金　102基	(1,581)	
	③ 東広島市防犯連合会及び東広島市暴力監視追放協議会補助金	(7,570)	
明	(3) 消費者行政の推進		11,546
	① 消費生活センターの充実	8,510	
	② 消費者への啓発活動	3,036	
	(4) 子ども安全ネット《再掲》		1,144
	(5) 道路橋梁維持		466,995
	① 交通安全施設整備事業	100,837	
明	② 道路舗装事業	353,766	
	③ 道路照明灯整備事業	6,875	
	④ 電源立地地域対策事業	5,517	
	(6) 防衛施設周辺整備対策事業		37,449
	① 防犯灯設置工事《防衛分（再掲）》	525	
	② 集会施設整備《防衛分（再掲）》	13,139	
	③ ため池・水路整備《防衛分》	1,371	
	④ 市道整備《防衛分》	22,414	

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	防犯対策の推進	担当課	総務部危機管理課

1　事業の目的

市民の安全確保と犯罪の未然防止を図るため、LED防犯灯の設置や防犯カメラの設置を進めるとともに、警察署、防犯・暴力追放関係団体等と緊密な連携を図り、自主防犯活動の育成、安心できる空間づくりを推進し、安全・安心なまちづくりの実現を目指します。

2　事業の概要

(1)防犯灯の整備

①防犯灯のLED化及び修繕

LED防犯灯への取替及び既存の防犯灯の修繕

②防犯灯設置工事

通学路整備事業（21基）及び特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（16基）

③防犯灯設置費補助金

地域要望に基づくLED防犯灯設置費補助（102基）

(2)団体補助

①東広島市防犯連合会

②東広島市暴力監視追放協議会

(3)防犯カメラの設置

新 JR駅（八本松、西高屋）周辺への防犯カメラの設置（3基）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	107,897	1,410			106,487
支出額	96,346	1,010			95,336
不用額	11,551				

※防犯推進事業（96,346千円／96,346千円）

事業名	消費者行政の推進	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的

消費者が安全で安心して暮らせる社会を実現するため、消費生活センターの機能をより充実・強化するとともに消費者問題に関する情報提供や啓発活動を積極的に行い、消費者トラブルの解決支援や未然防止を図ります。

2　事業の概要

(1)消費生活センターの機能の充実・強化

弁護士のアドバイスを受ける相談対応研修（6回）

消費生活相談員の研修（県外研修3回、県内研修20回）

	H24	H25
相談件数	1,138件	1,254件
相談員数	3人	3人

(2)消費者啓発・教育の推進

地域、学校等での出前講座の開催（46回　参加者1,633人）

消費者啓発講演会の実施（広島大学との共催）

「悪質商法お断りシール」の作成・配布（95,000枚を市内全世帯へ配布）

(3)消費生活情報の発信

情報紙「消費生活かわら版」の発行（7回、約9,100枚配布）

消費生活番組（コミュニティFM）による啓発（6回、3か月×2回）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	11,750	5,995			5,755
支出額	11,546	5,953			5,593
不用額	204				

※消費者行政推進事業（11,546千円／11,546千円）

（2　安全で安心な暮らしを地域で支えあうまち　ー安心づくりー）
（③　災害や犯罪などのリスクに強い安全なまち）

事業名	舗装の維持修繕	担当課	建設部維持課

1　事業の目的
舗装の新設及び修繕を実施し、交通事故の防止と安全で快適な道路環境づくりを行います。

2　事業の概要
市道92路線の舗装の新設及び修繕
(1)舗装の新設　面積　2,470㎡
(2)舗装の修繕　面積 100,070㎡
(3)カラー舗装　面積　1,160㎡

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	482,042 (37,642)	277,840			204,202 (37,642)
支出額 （うち、繰越分）	353,766 (35,805)	228,340			125,426 (35,805)
翌年度繰越額	126,439	52,250			74,189
不用額	1,837				

※道路舗装事業（353,766千円／353,766千円）

3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー
①　魅力ある住環境の整ったまち

施策3-1　住みよい都市空間の形成

【施策の目標】

都市の成長を持続させるとともに、豊かな自然環境や地域の個性、特性を活かした土地の有効活用を進めるため、地域全体の活力が育まれるよう効率的な土地利用や土地需要に対する適正な規制と誘導を図ります。

既に整備された都市基盤のストックを活かしながら、効果的・効率的な公共投資に努め、これからの美しい市街地の形成を進めます。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 地籍調査事業		31,939
	① 西条昭和町・西条御条町・西条大坪町・西条町森近の一部（面積40.0ha）	17,461	
	② 安芸津町木谷の一部（面積49.0ha）	14,478	
明	(2) 寺家新駅周辺市街地整備事業		702,076
	① 土地区画整理事業（面積10.8ha）造成工事、家屋等移転補償	477,247	
	② 土地区画整理事業関連公共事業 友松川改修工事	81,924	
	③ 地区計画整備事業（面積46.5ha）寺家北線・区画道路整備工事	142,905	

事業名	寺家新駅周辺市街地の整備	担当課	都市部区画整理課

1　事業の目的

土地区画整理事業等により計画的な市街地の形成を進めるとともに、駅前広場やアクセス道路の整備を行いながら、（仮称）寺家新駅の設置を誘導することにより、新駅を中心とした新しい拠点を形成します。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①土地区画整理事業（面積10.8ha）　造成工事、家屋等移転補償

②土地区画整理事業関連公共事業　友松川改修工事

③地区計画整備事業（面積46.5ha）　寺家北線・区画道路整備工事

(2)全体計画　（単位：千円）

	土地区画整理事業	関連公共事業	地区計画整備事業
期　間	H21～H29	H21～H26	H21～H28
事業費	2,887,000	1,602,000	1,071,000

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	1,082,966	92,129	906,100		84,737
（うち、繰越分）	(421,599)	(19,140)	(364,000)		(38,459)
支出額	702,076	75,131	585,100		41,845
（うち、繰越分）	(349,297)	(19,140)	(300,900)		(29,257)
翌年度繰越額	301,780	16,998	254,000		30,782
不用額	79,110				

※寺家地区土地区画整理事業（477,247千円／477,247千円）寺家地区土地区画整理事業関連公共事業（81,924千円／81,924千円）寺家地区地区計画整備事業（142,905千円／142,905千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

施策3-2　緑あふれる都市環境の整備

【施策の目標】

市民のレクリエーションや憩いの場を確保するとともに、自然環境を保全しながら地区の特性にあった緑地空間の充実を進め、緑あふれる都市環境づくりを推進します。
周辺環境に配慮した、安心して利用できる斎場・墓地の運営を行い、施設の利便性向上を図ります。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 都市公園整備事業		467,454
	① 東広島運動公園整備	232,820	
	② 龍王山総合公園整備	211,026	
	③ 街区公園整備	23,608	
	(2) 斎場管理運営事業		131,012
	(3) 墓園管理事業（全区画数：1,440区画）		21,803

事業名	都市公園の整備	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的
地区の実情や特性に応じた公園を計画的に整備し、都市の安全性の向上に加え、緑豊かな都市環境を創出するとともに、緑の保全や緑化を推進することなどにより良好な都市環境を形成します。

2　事業の概要
(1)平成25年度の取組み
①東広島運動公園の整備　都市計画決定変更・事業認可変更、用地測量・実施設計、用地取得
②龍王山総合公園の整備　公園整備工事
③街区公園の整備　吉土実公園、かつえ坂にこにこ第2公園、（仮称）諏訪公園

(2)全体計画　（単位：千円）

	東広島運動公園	龍王山総合公園
期　間	S60～H32	H17～H29
事業費	23,746,913	1,731,400

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	596,056 (144,180)	249,300 (67,500)	304,900 (65,400)		41,856 (11,280)
支出額 （うち、繰越分）	467,454 (141,474)	189,600 (67,250)	247,900 (65,100)		29,954 (9,124)
翌年度繰越額	123,258	59,700	56,700		6,858
不用額	5,344				

※公園整備事業（467,454千円／467,454千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

施策3-3　市民ニーズに応じた多様な住宅ストックの形成

【施策の目標】

良質な住宅や宅地を供給することにより、より多くの人が、ニーズに合った安全・安心で質の高い住宅に住めるよう多様な住宅ストックの確保に努めます。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
明	民間木造住宅耐震化の支援	1,299

事業名	木造住宅の耐震化への支援	担当課	建設部住宅課

1　事業の目的

災害に強い安全なまちづくりを目指すため、民間木造住宅の耐震化を促進し、地震に対する安全性の向上を図ります。

2　事業の概要

昭和56年5月31日までに着工された民間木造住宅について、昭和56年6月1日に施行された新耐震設計基準に適合させるため、耐震診断事業及び耐震改修補助金交付事業を行いました。

①耐震診断事業：国の基準に沿った診断調査を実施し、耐震性の有無の報告書を作成しました。（実績6件）

②耐震改修補助：対象となる木造住宅所有者に対し、耐震改修工事に要する費用の一部（23%以内または30万円以内のいずれか低い額）を補助しました。（実績2件）

3　事業費

（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	1,318	568			750
支出額	1,299	568			731
不用額	19				

※計画調整事務（1,299千円／1,304千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

施策3-4　安全で良質な水の安定的な供給

【施策の目標】

安全で良質な水を安定的に供給するため、真に給水を必要とする地域への普及に努めるとともに、健全な水道事業を運営するための経営基盤の強化を図ります。

（単位：千円）

実施内容 概要			支出額
明	(1) 上水道の拡張		345,372
	① 国庫補助対象事業	186,900	
	② 単独事業	158,472	
明	(2) 配水管設備の整備		253,579
	① 配水管整備申請に基づく工事	8,397	
	② 配水管移設・更新等工事	222,739	
	③ 配水管測量設計業務委託等	22,443	
明	(3) 水道施設等の整備		31,733
明	(4) 簡易水道の拡張・整備		12,618

事業名	上水道の拡張	担当課	水道局工務課

1　事業の目的

安全で良質な水を安定的に供給するため、真に給水を必要とする地域への普及や、安定給水のための施設の整備を行います。

2　事業の概要

上水道の給水区域内における普及促進や安定給水のため、配水管等の整備を行いました。

(1)国庫補助対象事業

配水管整備　9地区　　延長7,198m　　管路等設計業務　2地区

高屋堀ポンプ所（造成・ポンプ棟新築）

(2)単独事業

配水管整備　7地区　　延長2,245m　　管路等設計業務　5地区

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	483,578	77,400	213,500	115,278	77,400
（うち、繰越分）	(188,479)	(16,400)	(89,500)	(66,179)	(16,400)
支出額	345,372	62,300	140,100	80,672	62,300
（うち、繰越分）	(130,831)	(16,400)	(69,000)	(29,031)	(16,400)
翌年度繰越額	70,630	15,100	31,000	9,430	15,100
不用額	67,576				

※上水道拡張事業（345,372千円／345,372千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

事業名	配水管設備の整備	担当課	水道局工務課・給水課

1　事業の目的
配水管を更新及び耐震化することにより、安定給水を図ります。また、公共工事等の施工に伴う配水管の移設工事や配水管整備申請に基づく配水管の整備を行います。

2　事業の概要
(1)配水管整備申請に基づく工事
配水管整備　　4地区
(2)配水管移設・更新等工事
配水管移設・更新　14地区
(3)配水管測量設計業務委託等
管路等設計　　5地区

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	435,513 (65,800)			435,513 (65,800)	
支出額 （うち、繰越分）	253,579 (55,291)			253,579 (55,291)	
翌年度繰越額	153,241			153,241	
不用額	28,693				

※管路移設事業（65,300千円／65,300千円）管路更新事業（179,882千円／179,882千円）
配水管整備事業（8,397千円／8,397千円）

事業名	水道施設等の整備	担当課	水道局工務課・給水課

1　事業の目的
水道システム全体（取水から給水まで）の効率化を考えつつ、安全で良質な水を安定的に供給するために水道施設の更新及び改良を行います。

2　事業の概要
経年劣化等により故障した施設の更新や配水流量等に対する監視機能の向上を図るなど、より安全で安定的な給水が行えるよう努めました。また、施設更新（耐震化）計画に基づき、水道施設の耐震診断を行いました。
(1)施設整備・更新工事　　配水池流量計取替（グリーンタウン）
水道監視システム改良
(2)測量設計業務委託等　　耐震診断調査（小多田受水槽）
緊急遮断弁設置工事実施設計（吾妻子・重兼・東広島ニュータウン配水池）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	101,567 (18,609)			101,567 (18,609)	
支出額 （うち、繰越分）	31,733 (17,959)			31,733 (17,959)	
翌年度繰越額	60,400			60,400	
不用額	9,434				

※施設整備事業（5,701千円／5,701千円）施設更新事業（26,032千円／26,032千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

事業名	簡易水道の拡張・整備	担当課	水道局工務課・給水課

1　事業の目的

簡易水道事業で、真に給水を必要とする地域へ安全で良質な水を安定的に供給し、生活基盤と環境衛生の向上を図るとともに地域の活性化と発展に寄与します。

2　事業の概要

経年劣化のみられる施設の改修や配水流量等に対する監視機能の向上を図るなど、より安全で安定的な給水が行えるよう努めました。また、（仮称）北部学校給食センター建設に伴う管路及び浄水場増設の設計を行いました。

(1)施設更新工事　　配水池防水（河内）
　　水道監視システム改良

(2)配水管測量設計業務委託等　　管路設計（福富）
　　浄水場増設設計（下竹仁）

3　事業費　　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	21,111 (6,511)		5,600	15,511 (6,511)	
支出額 （うち、繰越分）	12,618 (6,420)		3,400	9,218 (6,420)	
翌年度繰越額	2,500			2,500	
不用額	5,993				

※簡水拡張事業（6,198千円／6,198千円）簡水施設更新事業（6,420千円／6,420千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

施策3-5　快適な市民生活を支える汚水処理の推進

【施策の目標】

河川や海の水質を保全し、市民の生活環境を向上させるため、地域特性に応じた効率的な汚水処理施設の整備を図り、全市的な汚水処理の人口普及率を高めます。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 公共下水道の施設整備		1,459,131
	① 処理場建設	61,800	
	② 汚水管渠整備	1,397,331	
明	(2) 小型浄化槽設置整備		135,849

事業名	公共下水道の施設整備	担当課	下水道部下水道建設課

1　事業の目的

市民生活の環境改善と公共用水域の水質保全を目的として、生活排水を適切処理するために処理場建設及び汚水管渠の整備を実施し、快適で魅力ある住環境の整ったまちづくりを目指します。

2　事業の概要

(1)処理場建設

東広島浄化センター小水力発電設備設置工事ほか2件

(2)汚水管渠整備

①下水道管路設計業務　9件
②下水道管路建設工事委託　3件　延長　163m
③下水道管路建設工事　42件　延長　9,468m
④その他業務　6件

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	2,255,299	759,360	1,223,100	202,945	69,894
（うち、繰越分）	(631,000)	(159,160)	(455,300)	(6,290)	(10,250)
支出額	1,459,131	553,480	762,800	130,166	12,685
（うち、繰越分）	(522,555)	(159,160)	(351,100)	(9,406)	(2,889)
翌年度繰越額	645,000	205,880	356,100	82,570	450
不用額	151,168				

※処理場建設事業（61,800千円／61,800千円）汚水管渠整備事業（1,397,331千円／1,397,331千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（①　魅力ある住環境の整ったまち）

事業名	小型浄化槽設置整備への支援	担当課	生活環境部環境対策課

1　事業の目的

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道等の整備区域外において小型浄化槽設置を推進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。

2　事業の概要

公共下水道等を整備する区域以外において、小型浄化槽の設置者に対し、浄化槽の人槽区分に応じた補助金を交付しました。

平成25年度補助金額

人槽区分	補助単価	補助基数
5人槽	332千円	268基
7人槽	414千円	100基
10人槽	548千円	9基
合計		377基

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	153,800	76,491			77,309
支出額	135,849	57,180			78,669
不用額	17,951				

※小型浄化槽設置整備事業（135,849千円／135,849千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
②　だれもが移動しやすいまち

施策3-6　利便性の高い道路網の形成

【施策の目標】

市域を越えた広域的な道路ネットワークの構築を目指すとともに、市内各地域の交流を促進して市の一体的で総合的なまちづくりを推進するため、放射道路や地域拠点相互を連絡する環状道路などの道路ネットワークの構築を推進します。
日常生活の利便性を図るため生活道路網の充実を図ります。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 市道の整備		1,427,123
	① 幹線道路の整備（17路線）	909,663	
	② 生活道路の整備（39路線）《防衛分（再掲）含む》	517,460	
	(2) 県道の整備		47,292
	(3) 国・県道路整備事業		72,181
	国・県道路整備負担金		
明	(4) 街路の整備		812,250

事業名	市道の整備	担当課	建設部道路建設課

1　事業の目的
市内各地域間の連携と交流を促進するとともに、市民生活の利便性の向上を図るため、市道の新設、改良などを進めます。

2　事業の概要
(1)幹線道路の整備　17路線
国・県道等の広域的な道路を補完し、地域間相互の連絡を強化するなど、交通ネットワークを形成する幹線道路の整備を進めました。
(2)生活道路の整備　39路線
市民生活の利便性の向上を図るため、救急車などの緊急車両の通行を確保するなど、市民生活に身近な市道の整備を進めました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	2,216,885	457,370	1,285,200		474,315
（うち、繰越分）	(777,840)	(220,440)	(431,800)		(125,600)
支出額	1,427,123	359,870	836,600		230,653
（うち、繰越分）	(698,124)	(220,440)	(370,300)		(107,384)
翌年度繰越額	678,290				678,290
不用額	111,472				

※市道整備事業（1,427,123千円／1,427,123千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（②　だれもが移動しやすいまち）

事業名	街路の整備	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

主要な道路や鉄道などの交通施設へのアクセス機能の向上や沿線の土地利用を促進する、人々の生活にとって重要な道路ネットワークの形成を実現するため、都市の骨格となる都市計画道路の整備を進めます。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①西条中央巡回線（助実・円城寺・寺家工区）延長1,730m　幅員17.0m　用地取得、工事、補償、測量設計
②吉行泉線（1工区）　延長　460m　幅員14.0m　用地取得、工事
新 ③吉行泉線（2・3工区）　延長　730m　幅員14.0m　測量設計
④前谷磯松線　延長1,360m　幅員14.0m　用地取得、補償、工事

(2)全体計画　（単位：千円）

	西条中央巡回線			吉行泉線		前谷磯松線
	助実工区	円城寺工区	寺家工区	1工区	2・3工区	
期　間	H17～H26	H22～H28	H23～H29	H15～H26	H25～	H21～H25
事業費	1,744,281	580,000	1,198,000	1,422,127	2,245,000	854,232

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	953,822 (299,413)	330,118 (108,468)	535,000 (157,700)		88,704 (33,245)
支出額 （うち、繰越分）	812,250 (292,312)	297,613 (108,468)	451,100 (157,200)		63,537 (26,644)
翌年度繰越額	128,420	32,505	80,000		15,915
不用額	13,152				

※街路整備事業（812,250千円／812,250千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（②　だれもが移動しやすいまち）

施策3-7　すべての人にとって移動しやすい公共交通網の充実

【施策の目標】

居住地の状況に応じた移動手段が確保され、市内の拠点間や市外への移動をスムーズに行うことができる、市民や来訪者にとって安全で利便性の高い公共交通ネットワークを形成します。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 公共交通対策		193,785
	① 都市交通マスタープラン策定	(22,680)	
	② 地域公共交通運行・利用促進	(42,160)	
新	③ 黒瀬町地域公共交通導入支援	(4,327)	
	④ 志和流通団地前P＆R整備事業	(27,958)	
明	(2) 交通結節点改善事業		819,726

事業名	公共交通対策	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的
だれもが安全で円滑な移動ができる交通網の構築を図るために、まちづくりと一体となった総合的な交通施策を関係者と一体となって推進します。

2　事業の概要
(1)都市交通マスタープランの策定
本市の長期的・総合的な交通施策の基本方針である都市交通マスタープランを策定しました。
(2)地域公共交通運行・利用促進
地域公共交通（福富町・豊栄町・河内町・安芸津町）の利用促進・運行改善を行いました。
新 (3)黒瀬町地域公共交通導入支援
黒瀬町における地域公共交通の導入を支援しました。
(4)志和流通団地前P＆R整備事業
志和流通団地前バス停利用者の専用駐車場を整備し、利便性の向上を図りました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	102,264 (22,680)	10,525 (7,560)		23,275	68,464 (15,120)
支出額 （うち、繰越分）	97,125 (22,680)	7,821 (7,560)		22,646	66,658 (15,120)
不用額	5,139				

※公共交通対策事業（97,125千円／193,785千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（②　だれもが移動しやすいまち）

事業名	西条駅の機能強化	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

市の玄関口である西条駅について駅北広場の整備を進めており、また、南北駅前広場を結ぶ道路の整備を進め、併せて行われる駅の橋上化により、結節点の強化及びバリアフリー化を推進します。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①西条駅北線（駅前広場）　面積2,250㎡　用地取得、工事
②西条駅南北線（自由通路）　延長100m、幅員6.0m　自由通路建設、地下水調査、補償
③西条駅北側駐輪・駐車場　駐輪台数440台、駐車台数22台　測量設計

(2)全体計画　（単位：千円）

	駅前広場	自由通路	駐輪・駐車場
期　間	H17～H26	H20～H26	H24～H26
事業費	899,700	2,709,055	169,600

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	880,844 (87,500)	458,737 (40,500)	342,400 (21,300)		79,707 (25,700)
支出額 （うち、繰越分）	819,726 (81,341)	441,346 (40,500)	328,900 (21,300)		49,480 (19,541)
翌年度繰越額	43,000	15,576	12,100		15,324
不用額	18,118				

※交通結節点改善事業（819,726千円／819,726千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
③　環境にやさしいまち

施策3-8　水や大気等の環境汚染の防止

【施策の目標】

水や大気などの環境汚染・環境破壊に対して市民、事業者、行政が協力してその防止に取り組み、安全で快適な生活環境の保全を目指します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 公害監視活動		13,562
	① 水質・水生生物調査	7,274	
	公共用水域水質調査（37地点）		
	水生生物調査（23地点）		
	発生源継続調査（12地点）		
	特定施設の水質検査（114施設）		
	② 大気環境調査（市内大気定点継続調査13地点）	3,452	
	③ 騒音調査	2,332	
	自動車騒音評価（1地点）		
	自動車騒音常時監視（12路線）		
	環境騒音調査（90地点）		
新	④ 悪臭調査（臭気指数実態調査5地点）	504	
	(2) 自然環境の保全		4,413
	① 東広島市の環境図書の作成（報告編250部、データ編150部）	2,436	
	② 水質改善モデル事業	1,250	
	ため池2箇所をモデルに「底質改善材を使ったため池の水質改善の実証実験」を実施（八本松町口の池、宗吉池）		
	③ 出前講座の環境学習ほか	727	

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（③　環境にやさしいまち）

施策3-9　豊かな自然環境の保全と創造

【施策の目標】

地域の自然環境の持つ多様な機能を十分に認識し、豊かな自然環境の保全や失われた自然の回復を図るとともに、市民が親しみやすく、自然とふれあえる環境づくりを推進します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
明	(1) 環境美化及び保護		1,616
	① 環境美化強化地域清掃業務委託	1,058	
	② きれいなまちづくりキャンペーンの実施	558	
明	(2) ごみ不法投棄対策		21,969
	① 不法投棄ごみ処理（監視パトロール、重機回収等）	19,417	
	② 不法投棄防止フェンスの設置	2,552	
	(3) 公衆衛生推進協議会育成		5,655
	① 地域支援活動費等（支部地区ほか）補助	2,609	
明	② 環境事業等（環境保全監視員90人）補助	3,046	
	(4) 林業・緑化の推進		11,584
	① 林業振興事業	(453)	
	② 造林事業	(2,869)	
	③ 緑化推進事業	(1,100)	
	④ 林内道路整備事業	(1,600)	
	(5) ひろしまの森づくり事業		59,938
	① 松くい虫防除対策	(30,204)	
	② 環境貢献林整備	(7,561)	
	③ 里山林整備	(11,635)	
	④ 里山保全活用支援	(2,485)	
	⑤ 森林・林業体験活動支援	(760)	

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（③　環境にやさしいまち）

事業名	ごみのポイ捨て・不法投棄の防止	担当課	生活環境部廃棄物対策課

1　事業の目的

現在は、「捨てられる→拾う→捨てられる」の繰り返しですが、「ごみ0（ゼロ）のまちにする」・「日本一きれいなまちにする」を目標とし、ポイ捨て・不法投棄しにくい環境づくり・意識づくりをします。

2　事業の概要

(1)環境保全監視員のパトロール・収集活動（公衆衛生推進協議会、45地区）
(2)不法投棄監視の昼間パトロール・収集業務
(3)不法投棄監視の夜間パトロール業務
(4)不法投棄ごみ収集業務（重機使用）、不法投棄ごみ防止フェンス設置工事等
　ごみの回収後、フェンスを設置（高さ2m、延長157m）
(5)環境美化強化地域の清掃業務（JR9駅前広場、プールバール、広大通り）
(6)きれいなまちづくりキャンペーン（6月第2日曜日、53会場）
　市民参加による環境美化運動　※ホームページに各活動を掲載

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	27,645	4,632			23,013
支出額	26,631	4,632			21,999
不用額	1,014				

※公衆衛生推進団体育成支援事業（3,046千円／5,655千円）
　ごみ不法投棄対策事業（21,969千円／22,377千円）環境美化及び保護事業（1,616千円／1,627千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（③　環境にやさしいまち）

施策3-10　地球温暖化防止に向けた取り組みの推進

【施策の目標】

地球環境を保全するという立場から、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止対策に取り組み、将来の世代に引き継いでいける豊かな地球環境の保全と創造を推進します。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
明　地球温暖化対策事業		38,015
① 住宅用太陽光発電システム設置費補助	(29,450)	
② 環境フェア実行委員会補助	(2,094)	
③ 地球温暖化対策地域協議会補助	(400)	
④ 電気自動車普及推進	(871)	
⑤ 省エネ法に関するエネルギー管理規程策定業務	(3,018)	

事業名	地球温暖化への対策	担当課	生活環境部環境対策課

1　事業の目的

本市の「脱温暖化プラン」に沿って、市民・事業者が地球温暖化によって受ける被害を回避・軽減するため、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化防止の各種施策を実施します。

2　事業の概要

(1)住宅用太陽光発電システム設置費補助（29,450千円）
補助額 5万円／件　補助件数 589件

(2)環境フェア実行委員会補助（2,094千円）
環境配慮行動への意識啓発など、市民参加型のイベント実行委員会への補助
（平成25年7月28日開催　参加人数3,000人）

(3)地球温暖化対策地域協議会補助（400千円）
地球温暖化問題に取り組む「エコネットひがしひろしま」への活動補助

(4)電気自動車普及推進（871千円）
普通車タイプの電気自動車を公用車として1台導入

(5)省エネ法に関するエネルギー管理規程策定業務（3,018千円）
市公共施設のエネルギー管理規程や管理台帳などの作成

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	39,852				39,852
（うち、繰越分）	(3,018)				(3,018)
支出額	38,015				38,015
（うち、繰越分）	(3,018)				(3,018)
不用額	1,837				

※地球温暖化対策事業（38,015千円／38,015千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（③　環境にやさしいまち）

施策3-11　ごみ減量化・リサイクルの推進

【施策の目標】

清潔で快適な生活環境を確保するため、一般廃棄物の適正な処理や、減量化・リサイクルなどを通して循環型社会の実現を目指します。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
明　廃棄物処理体制の充実・ごみの減量化・リサイクルの推進		3,165,593
① 広島中央環境衛生組合負担金	2,344,714	
② 固形状一般廃棄物の処理	799,545	
③ ごみ減量化の推進	21,334	

事業名	ごみの資源化及び減量化の計画的な推進	担当課	生活環境部廃棄物対策課

1　事業の目的

家庭から排出される廃棄物の適正かつ計画的な収集を行うとともに、ごみの減量化、資源の有効利用を図るための施策や補助金交付を行い、循環型社会意識の高揚を図ります。また、2市1町が一般廃棄物の処理と既存施設の維持管理を共同で行うために設置した広島中央環境衛生組合に対し、組合運営費の一部を負担します。

2　事業の概要

(1)ごみの減量化の推進・分別収集
全市域で分別収集を行い、市のごみ指定袋制度を継続しました。

(2)資源回収推進団体の育成支援（回収量2,543トン）
古紙類、繊維類、金属類及び瓶類を自主的に回収した団体に対して報償金を交付しました。

(3)生ごみ処理容器の購入費補助（補助基数139基）
生ごみの減量化促進のため、生ごみ処理容器の購入費の一部を補助しました。

(4)拠点回収機の設置（PETボトル回収機3台、空き缶回収機5台）

(5)広島中央環境衛生組合負担金
①共通管理費（均等割25%、人口割75%）　②新施設整備費（均等割5%、人口割95%）
③賀茂環境衛生センター費、賀茂環境センター費、安芸津クリーンセンター費（東広島市100%）
④竹原安芸津環境センター費、竹原安芸津最終処分場費（竹原市と安芸津町の人口割100%）

3　事業費

（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	3,195,578			367,744	2,827,834
支出額	3,165,593			371,341	2,794,252
不用額	29,985				

※広島中央環境衛生組合負担金（2,344,714千円／2,344,714千円）
固形状一般廃棄物処理事業（820,033千円／820,033千円）清掃一般事務（846千円／846千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
④　東広島らしさを継承し、創造できるまち

施策3-12　歴史・文化の継承と新たな市民文化の創造

【施策の目標】

東広島市独自の特色ある文化財を公開活用しつつ次世代に継承するとともに、市民が芸術文化活動にふれあい、主体的に参加できる環境づくりを推進することを通して、個性的で文化の薫り高いまちを目指します。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 指定文化財等管理活用事業		15,425
	(2) 文化財調査保護事業		3,662
	文化財基礎調査	(3,101)	
	(3) 文化財施設等整備事業		3,003
明	（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備	(2,447)	
	(4) 埋蔵文化財調査事業		18,967
	埋蔵文化財緊急調査（乃美遺跡群ほか6遺跡）	(13,621)	
	(5) 出土文化財管理活用事業		9,841
	(6) 芸術文化振興事業		5,807
	(7) 美術館管理運営事業		19,743
	美術品購入	(5,503)	
	(8) 美術館活動事業		11,428

事業名	（仮称）安芸国分寺歴史公園の整備	担当課	生涯学習部文化課

1　事業の目的

本市の魅力を創出する史跡である安芸国分寺を、歴史遺産の核の1つとして保護保存するとともに、歴史公園として整備し、既に整備が完了した三ッ城古墳等とともに、多くの市民が歴史と直接触れ合う憩いの場とします。

2　事業の概要

平成24年度に保存整備工事が終了した史跡の隣接地に、展望テラスと歴史公園見学者用駐車場を整備するため、現地の測量と設計を実施しました。

平成15～24年度　史跡指定地内の整備

平成25～26年度　史跡指定地周辺の整備（展望テラス・歴史公園駐車場の整備）

3　事業費

（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	108,968	9,600	84,900		14,468
支出額	2,447		2,200		247
翌年度繰越額	106,364	9,600	82,600		14,164
不用額	157				

※文化財施設等整備事業（2,447千円／3,003千円）

（3　環境と調和した生活しやすいまち　ー快適づくりー）
（④　東広島らしさを継承し、創造できるまち）

施策3-13　東広島らしい景観の形成

【施策の目標】

市内各地の魅力ある景観資源を市民共有の財産として保全・活用しながら、市民一人ひとりが郷土に誇りや愛着を持つことのできる、東広島らしい景観の形成を図ります。

（単位：千円）

実施内容		
	概要	支出額
	(1) 指定文化財等管理活用事業《再掲》	15,425
	(2) 文化財調査保護事業《再掲》	3,662
明	(3) 景観形成事業	995

事業名	景観形成の推進	担当課	都市部都市整備課

1　事業の目的

白市地区の景観保全に配慮した建築物の修景整備に対する検討など、歴史的な街並みの保全・活用に努め、地域の特色や文化的景観に配慮した魅力あるまちづくりに取り組みます。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

（仮称）白市交流会館の建設　用地測量、建築設計

(2)事業計画等

①整備経緯

H18～H19	H19～H21	H22～H24	H23～H24	H25～H27
街かど広場整備	展望広場整備	道路美装化	案内板設置	道路美装化・交流会館建設

②今後の計画

（仮称）白市交流会館建築工事・散策道の整備（道路の美装化）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	3,600	1,510			2,090
支出額	995	497			498
翌年度繰越額	2,600	1,013			1,587
不用額	5				

※景観形成事業（995千円／995千円）

4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－
①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち

施策4-1　農業経営の強化による活力ある農山村の形成

【施策の目標】

多様な担い手の育成などを通じて、産業として自立できる農業構造への転換を推進するとともに、農地の持つ多面的機能の維持・発揮や農山村の快適な生活空間の創出により、活力ある農山村の形成を図ります。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 農林水産物販路拡大推進事業		2,515
	(2) 農業資金利子補給等		8,238
	① 農業資金利子補給	3,238	
	② 農業資金預託融資	5,000	
	(3) 豊かな農業づくり事業		6,914
	① 有機良質米生産促進	(2,948)	
	② 特別栽培米等生産促進	(300)	
	③ 米と米粉の普及推進	(300)	
	(4) 米の需給調整事業		14,773
	(5) 園芸振興		15,651
明	(6) 就農者育成		10,841
	(7) 地域農政推進対策事業		31,121
	① 流通センター育成事業	(1,321)	
	② 市場出荷奨励事業	(2,744)	
	③ 農業公社運営助成	(6,000)	
	(8) 畜産振興		4,089
	① 家畜診療所運営支援	(1,856)	
	② 畜産経営安定対策（優秀和牛の増頭）	(835)	
	③ 畜産経営安定対策（畜産防疫対策への支援）	(820)	
明	(9) 担い手等育成事業		114,187
	① 集落法人の設立運営支援	(30,336)	
	② 農地集積等の促進	(76,215)	
	③ 企業の農業参入の促進	(1,454)	
	④ 地域農業に係る話し合いの場づくり	(2,651)	
新	⑤ 女性「農」力の発揮支援	(702)	
	(10) 中山間地域等助成		274,099
	(11) 農地・水・環境保全向上対策		46,634
	(12) 農地保全・景観形成推進事業		5,789
	(13) 土地改良事業支援		83,947
	① 県営ほ場整備事業負担金（農業生産法人の育成）	(9,000)	
	② 土地改良事業償還金補助（23件）	(22,111)	
	(14) 農道整備		82,741
明	(15) ため池・水路整備 《防衛分（再掲）含む》		178,624
	(16) 小規模土地改良補助		36,366

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	新規就農者の育成	担当課	産業部園芸センター

1　事業の目的

新規就農者向けの研修や、野菜・花き・果樹の生産講座など、園芸センターを実習の場として、多様な担い手を育成します。

また、人・農地プランに、地域の中心となる担い手として位置づけられた新規就農者に対して、経営開始から5年間、青年就農給付金事業（経営開始型）を活用し、担い手を支援します。

2　事業の概要

(1)新規就農者育成研修事業

研修生の受入れ人数　2人

(2)野菜・花き・果樹生産講座

①野菜コース　開催回数12回　参加人数20人

②花きコース　開催回数15回　参加人数7人

③果樹コース　開催回数12回　参加人数17人

(3)青年就農給付金事業

給付人数8人（平成24年度：3人、平成25年度：5人）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	11,095	7,500			3,595
支出額	10,841	7,500			3,341
不用額	254				

※就農者育成事業（10,841千円／10,841千円）

事業名	農業の担い手育成	担当課	産業部農林水産課

1　事業の目的

人・農地プラン策定にかかる地域の話し合いを推進し、集落法人、認定農業者、農業参入企業など地域農業を支える多様な担い手を育成します。

2　事業の概要

(1)集落法人の設立運営支援

集落法人の設立促進補助（設立数：5法人）、農業機械の整備補助（支援数：4法人）

(2)農地集積の促進

人・農地プランに係る農地集積協力金

(3)企業の農業参入の促進

企業の農業参入に必要な施設・機械等の整備に対する補助（参入数：1企業）

(4)地域農業にかかる話し合いの場づくり

人・農地プラン作成支援、担い手支援員設置

新 (5)女性「農」力の発揮支援

ワークショップによるネットワークづくり、リーダー研修会開催等

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	135,629 (3,000)	116,183 (3,000)		120	19,326
支出額 （うち、繰越分）	114,187 (2,277)	94,875 (2,277)		120	19,192
不用額	21,442				

※担い手等育成事業（114,187千円／114,187千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　－活力づくり－）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	ため池や水路の整備	担当課	建設部河川港湾課

1　事業の目的

農作業の効率化や生産コストの低減、維持管理費の節減により効率的で安定的な農業経営を図るとともに、防災対策としてため池の整備を図ります。

2　事業の概要

水利権者等関係者より提出された改修申請に基づき、ため池や水路の改修を行いました。

①農業用水路整備　　工事　15箇所　　設計委託　5箇所
②ため池整備　　工事　6箇所　　設計委託　4箇所
③県営ため池等整備　　負担金　7箇所

3　事業費　　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	252,942 (62,310)	50,610 (19,075)	13,800	11,233	177,299 (43,235)
支出額 （うち、繰越分）	178,624 (55,161)	48,815 (19,075)	7,000	11,051 (4,818)	111,758 (31,268)
翌年度繰越額	51,350	1,795	5,900	2,444	41,211
不用額	22,968				

※ため池水路整備事業（177,253千円／177,253千円）防衛施設周辺整備事業（1,371千円/1,371千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

施策4-2　豊かな森林の保全と活用の促進

【施策の目標】

森林の持つ水源涵養や二酸化炭素の吸収などの多様な機能に着目し、林業者のみならず多様な人材の参加も得ながら、豊かな森林の保全と活用を推進します。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
明 (1) 有害鳥獣対策		45,861
① 捕獲班謝礼	(3,004)	
② 捕獲報償金（イノシシ1,370頭、シカ641頭）	(14,363)	
③ 防護柵設置補助（214件）	(5,366)	
新 ④ 捕獲技術向上活動補助	(176)	
⑤ 侵入防止柵（ワイヤーメッシュ）の貸与（26地区）	(18,666)	
⑥ 狩猟免許取得・更新費補助（29件）	(123)	
(2) 林業・緑化の推進《再掲》		11,584
(3) ひろしまの森づくり事業《再掲》		59,938

事業名	有害鳥獣対策	担当課	産業部農林水産課

1　事業の目的
有害鳥獣による農作物等の被害を減少させ、農林水産業経営の安定及び意欲等の向上を図ります。

2　事業の概要
(1) 鳥獣の捕獲対策
①捕獲班等による鳥獣捕獲に対する報償金及び捕獲班要請謝礼
②捕獲器（箱わな等）の購入
③捕獲柵購入に対する補助
④狩猟免許取得及び狩猟免許更新に対する補助
新 ⑤捕獲技術向上活動に対する補助
(2) 鳥獣の侵入防止対策
①個人または地域等で設置する防護柵（電気柵、ネット柵等）の設置に対する補助
②集落への侵入防止柵（ワイヤーメッシュ）の貸与

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	49,168	20,666			28,502
支出額	45,861	20,666			25,195
不用額	3,307				

※有害鳥獣対策事業（45,861千円／45,861千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

施策4-3　特色ある漁業・養殖業の推進

【施策の目標】

漁業者及び養殖業者の経営の安定化を進めるとともに、自立できる漁業経営体の育成を図り、特色ある漁業・養殖業を推進します。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
(1) 漁業経営体育成事業		25,855
① カキ養殖事業共済保険助成事業	(8,152)	
② 漁船保険助成事業	(1,552)	
③ 漁船乗組船主保険助成事業	(873)	
④ 水産振興資金預託融資	(15,000)	
(2) 漁場環境整備事業		10,113
① 特定幼稚魚等育成放流事業	(526)	
② カキ洗浄残渣等干潟造成事業	(5,145)	
③ 漁場環境保全創造事業	(4,440)	
(3) 豊竹東メバルの里づくり事業		1,260

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

施策4-4　地域に根ざした地元企業の活性化

【施策の目標】

意欲ある中小企業、起業家を支援し、地域に根ざした地元企業の活性化を推進します。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
明 (1) 中小企業事業高度化の支援		12,122
新 ① ものづくり新事業展開支援	(4,898)	
新 ② 環境関連製品・技術等開発促進	(6,663)	
明 (2) ベンチャー企業の育成		11,191
① 研究開発支援	(2,454)	
② 起業家養成講座の開催	(134)	
(3) 商工関係団体の活動支援		16,300
明 (4) 中小企業への預託融資		1,459,618
① 一般融資（拡充）	(1,400,000)	
② 特別融資	(50,000)	

事業名	新産業の創出	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
中小企業、ベンチャー企業の新事業展開や新分野進出などを支援し、産業の活性化を図ります。

2　事業の概要
新 (1)ものづくり新事業展開の支援
産学共同研究、見本市出展に要する経費を助成することにより、研究開発及び研究成果の市場化を促進し、地域産業の高度化・高付加価値化を図りました。
新 (2)環境関連製品・技術等開発の促進
環境及び医療・福祉分野における新製品・新技術の研究開発に要する経費を助成することにより、成長産業への進出を促進し、産業構造の複層化を図りました。
(3)研究開発支援施設の活用推進
研究開発支援施設の活用に係る賃借料を助成することにより、研究開発・商品開発を促進しました。
(4)新産業創造センターの管理運営
中小企業、ベンチャー企業の多様な活動拠点となる、当該センターの管理運営を行いました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	29,205			730	28,475
支出額	23,313			384	22,929
不用額	5,892				

※ 中小企業事業高度化支援事業　（12,122千円／12,122千円）
ベンチャー企業育成事業　（11,191千円／11,191千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	中小企業への預託融資	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的

中小企業者の経営の確立を図るため、経営に必要な資金の低利融資を推進します。

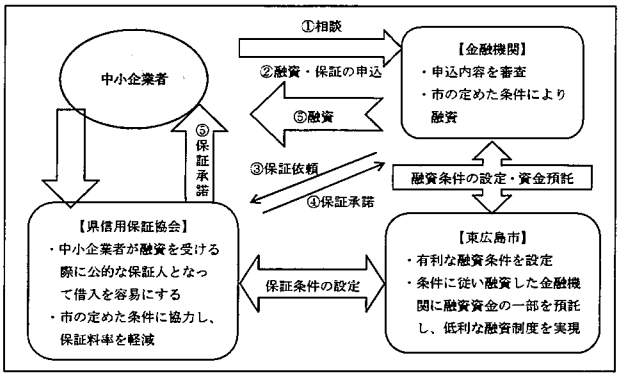
2　事業の概要

(1)中小企業者への低利融資の実施

市内の金融機関に中小企業融資原資を預託し、各金融機関はその原資を活用して市内中小企業者へ低利融資を行いました。

(2)信用保証制度の活用支援

大企業に比べ信用度が低い中小企業者に市の融資制度を利用しやすくするため、金融機関に対して信用保証を行う広島県信用保証協会の制度の活用を支援しました。（保証料の20%低減など）



3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	1,463,078			1,450,000	13,078
支出額	1,459,618			1,450,000	9,618
不用額	3,460				

※中小企業融資対策事業（1,459,618千円／1,459,618千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

施策4-5　地域経済の持続的発展のための産業集積の推進

【施策の目標】

戦略的な企業立地の推進等によって、次世代を担う高付加価値型の産業集積を図るなど、あらゆる経済局面においても持続的な発展が可能な産業構造の構築を目指します。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 企業誘致の促進		204,962
	① 企業立地助成金交付	197,966	
	② 企業誘致・留置活動	6,996	
	(2) 産業集積を支える環境整備		19,240
	太田川東部工業用水道第2期拡張事業費負担金		
明	(3) 産業団地の整備		70,315

事業名	企業誘致の促進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的

地域経済の活性化及び雇用機会の増大を図るため、企業誘致を促進します。また、市外への企業の流出防止を図ります。

2　事業の概要

(1)企業立地助成金の交付　助成対象企業10件（助成金延べ12件）

(2)企業誘致・留置活動

①企業誘致情報の収集・活用

市外企業を誘致するため、アンケート調査やヒアリングなどを実施しました。また、収集した情報を活用し、企業誘致に係る訪問活動等を実施しました。

②企業誘致情報の発信

大都市圏開催のビジネスイベントへの出展や、トップセールス、各種イベントへの参加をすることにより、優れた立地環境や各種助成制度など、市の魅力を発信しました。

③企業訪問、留置活動

市内企業の現況を把握するために102社を訪問し、ヒアリングによる景況感や企業ニーズ等の情報収集を行いました。また、要望があれば可能な限り対応するなど留置活動を行いました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	220,549				220,549
支出額	204,962				204,962
不用額	15,587				

※企業誘致促進事業（204,962千円／204,962千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

事業名	産業団地の整備	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
企業立地の受け皿となる新たな企業用地を確保するため、新たに産業団地を造成・整備します。

2　事業の概要
広島県との共同事業として事業に着手し、実施設計及び用地の取得を実施しました。
平成26年度から造成工事を行います。
(1)施工場所
西条町寺家
(2)計画予定面積
開発予定面積　約20ha
分譲予定面積　約6.8ha
(3)平成25年度の取組み
実施設計、地質調査、用地取得（取付け道等）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	121,032 (22,140)		82,700		38,332 (22,140)
支出額 （うち、繰越分）	70,315 (22,093)		47,000		23,315 (22,093)
翌年度繰越額	49,177		35,700		13,477
不用額	1,540				

※寺家地区産業団地造成事業（70,315千円／70,315千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

施策4-6　利便性が高く魅力的な商業･サービス業の集積促進

【施策の目標】

まちづくりと調和した魅力ある利便性の高い商業空間の形成を図るとともに、商店街の活性化や経営基盤の強化に努めます。

（単位：千円）

実施内容	
概要	支出額
(1) 商工関係団体の活動支援《再掲》	16,300
(2) 中小企業への預託融資《再掲》	1,459,618

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（①　地域特性を活かした活力とにぎわいのあるまち）

施策4-7　働きやすい労働・雇用環境の充実

【施策の目標】

若者・高齢者・女性・障害者など働くことを希望するすべての人が就業機会を確保され、勤労者一人ひとりが個性を活かし能力を発揮することのできる、働きやすい環境づくりを進めます。

（単位：千円）

実施内容 概要		支出額
明 (1) 雇用機会の充実		4,563
雇用対策協議会活動支援	(4,285)	
(2) 障害者の就労機会の拡大		4,117
障害者雇用奨励金の交付《再掲》	(4,060)	
(3) 職業能力開発の推進		28,379
就職・再就職への支援		
(4) 勤労者福祉の充実		235,538
① 勤労者福祉施設の管理運営	5,538	
② 中国労働金庫預託融資	230,000	
(5) 緊急雇用対策事業の実施		60,476

事業名	雇用機会の充実	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的
若者、高齢者、女性、障害者など、働くことを希望する人の就業機会の確保に取り組みます。

2　事業の概要
(1)雇用対策協議会
雇用の安定化や市内産業の振興を目的として、広島西条公共職業安定所、東広島商工連絡協議会及び市で組織しており、次の事業を実施しました。
①就職ガイダンス（年5回）、就職相談会の開催
②事業所と高等学校との情報交換会の開催
③女性の就職支援セミナー、企業雇用推進セミナーの開催など
新 (2)インターンシップの促進
大学生等の職業選択能力の向上と市内中小企業の認知度を高めて人材確保につなげていくことを目的に、大学生等の就業体験を受け入れた中小企業等を支援しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	8,414				8,414
支出額	4,563				4,563
不用額	3,851				

※雇用安定促進事業（4,563千円／4,563千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
②　大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち

施策4-8　産学官が連携した新産業の創出

【施策の目標】

様々な産学官連携の取組みが活発に行われ、競争力ある産業集積の形成に貢献し、東広島発の新産業が創出されることを目指します。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
明	(1) 産学金官ネットワーク形成の促進	3,213
	① 産学金官連携推進協議会活動支援 (2,414)	
	② 広島中央サイエンスパーク研究交流推進 (500)	
	(2) 産業人材育成・定着促進	2,302
	① ものづくり技術高度化の支援 (1,361)	
	② ものづくり人材の育成 (74)	

事業名	産学金官の連携促進	担当課	産業部産業振興課

1　事業の目的

大学の研究者と企業の技術者との密接なネットワークを築くことにより、大学等の「知恵」を活用した技術開発や製品開発を促します。

2　事業の概要

関係機関と連携しつつ、産学金官のネットワーク形成促進のための事業を展開しました。

(1)産学金官連携推進協議会

①産学金官マッチングイベント…産学金官の技術交流・情報交換を図るためのイベントを開催しました。
②東広島発！ものづくり逸品認定…産学金官連携等によって生まれた優れた製品を認定しました。
③リカレント講座…企業の技術者等を対象に、大学による講座を開催しました。
④大学研究室訪問…市内大学の研究内容を紹介する研究室訪問を実施しました。
⑤研究会事業…デザインをテーマとしたセミナーを開催しました。
⑥ニーズ発信会…技術・経営課題の解決に向けた企業側から大学等への情報発信の場を設けました。

(2)広島中央サイエンスパーク研究交流推進協議会

広島中央サイエンスパークに立地する研究機関等の相互交流、地域企業との情報交流等を支援しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	3,707				3,707
支出額	3,213				3,213
不用額	494				

※産学金官ネットワーク形成促進事業（3,213千円／3,213千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（②　大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち）

施策4-9　大学や学生との交流・連携によるまちづくりの推進

【施策の目標】

大学が有する人材、施設、専門知識等を活かしながら、あらゆる分野において大学や学生と地域の交流・連携が活発に行われる、大学と地域が融合したまちづくりを進めます。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
明　大学との連携推進		14,688
① 学園都市づくり交流会議	2,300	
② 学術振興補助	658	
③ 音楽のまちづくりの推進	11,730	

事業名	大学との連携推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的

大学が有する人材、施設、専門知識等を活かしながら、様々な分野において大学や学生と地域の交流・連携を行い、大学と地域が融合したまちづくりを推進します。

2　事業の概要

(1)学長懇談会（年1回開催）

行政と大学が本市のまちづくりや連携等について意見交換を行いました。

(2)学術振興補助金（1件10万円限度、交付件数：7件）

本市で開催される中国地方を対象とする規模以上の学会等に補助金を交付し、本市が国内外に開かれた学術、技術及び国際化の情報発信基地となることを目指し、地域の学術の振興を図りました。

(3)学園都市づくり交流会議補助金

市や大学等で構成する交流会議に補助金を交付し、大学の地域への定着を促進する事業を推進しました。

(4)音楽のまちづくりの推進（ジュニアオーケストラ設立準備クラス運営）

「音楽のまちづくり構想」を進めるとともに、大学等と連携して引き続きジュニアオーケストラ設立準備クラスを運営しました。

(5)楽器体験講座の開催

音楽文化の振興を図り、音楽のまちづくりを推進するため、市所有の楽器を活用して小中学生などを対象とした体験講座を開催しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	16,788	168		1,910	14,710
支出額	14,688	156		1,910	12,622
不用額	2,100				

※大学連携推進事業（14,688千円／14,688千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
③　にぎわいのある拠点のあるまち

施策4-10　にぎわいある都市拠点・地域拠点の形成

【施策の目標】

都市拠点においては、広域交通上の拠点性や大学・試験研究機関といった知的資源の集積などを活かして都市機能の一層の集積と高度化を進めるとともに、中心市街地の充実を図るなど市の顔となる都市拠点の整備を進め、その効果を市全体に波及させ、利便性の向上など市民生活の質的向上を目指します。
各地域拠点においては、日常生活の利便性を維持、向上させるための機能の強化を図り、それぞれのゾーンの特性を活かした拠点づくりを推進します。

（単位：千円）

実施内容			
概要			支出額
明	(1) 市民ホール（芸術文化ホール）建設事業		2,504,052
	① 実施設計業務	(102,982)	
	② 新築工事監理業務	(23,310)	
	③ 新築工事	(2,362,860)	
	(2) 交通結節点改善事業《再掲》		819,727
	(3) 街路の整備《再掲》		812,250
	(4) 道の駅管理運営事業		33,970
	(5) 商工関係団体の活動支援《再掲》		16,300
明	(6) 中心市街地活性化推進事業		9,094
	① 中心市街地活性化基本計画の策定	3,106	
	② 中心市街地活性化事業に対する支援	850	
	③ 酒蔵通り集客・交流促進事業	5,138	
明 新	(7) 安芸津拠点施設の整備		0

事業名	市民ホール（芸術文化ホール）の建設	担当課	生涯学習部生涯学習課

1　事業の目的

市民の「文化芸術鑑賞」、「文化芸術創造活動」、「生涯学習活動」の中核的施設として市民ホールの建設に取り組み、中心市街地における都市機能の強化を図ります。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

①実施設計業務

②新築工事監理業務

③新築工事　建物延床面積13,386.61㎡

大ホール1,206席、小ホール245席（最大で305席）、その他関係諸室を配置

④管理運営方式の決定（公募型指定管理）、条例制定、指定管理公募要項等の作成

(2)全体計画

H21～H22	建設に係る基本構想、基本計画の策定など
H23～H24	設計業務（基本、実施）、管理運営に関する検討、建設用地取得など
H25～H26	設計業務（実施）、新築工事、開館準備業務（条例制定、指定管理者選定等）など
H27	新築工事、備品類の設置、開館準備業務（施設予約開始等）など

※平成28年春頃の開館を予定

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	2,505,282	302,641	2,080,500	104,424	17,717
支出額	2,504,052	322,606	2,061,500	103,459	16,487
不用額	1,230				

※市民ホール建設事業（2,504,052千円／2,504,052千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（③　にぎわいのある拠点のあるまち）

事業名	にぎわいのある中心市街地の形成	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的

中心市街地に多様な都市機能をコンパクトに集積し、歩いて暮らせる生活空間を実現させるとともに、観光・商業を活性化させ、にぎわいのある中心市街地の形成を推進します。

2　事業の概要

(1)中心市街地活性化基本計画の策定

中心市街地に関する状況や過去の取組みを検証するとともに、活性化のための事業を掘り起こし、中心市街地活性化基本計画を策定しました。

(2)中心市街地活性化事業に対する支援

東広島商工会議所が実施した「酒蔵通り周辺の空き蔵・空き店舗活用に係る調査事業」に対する支援を行いました。

(3)酒蔵通り集客・交流促進事業

酒蔵の景観や歴史、酒文化など本市の持つ特性を活かして、平成24年度に実施した酒蔵通りまるごと博物館を拡充するとともに、平成23年度の「酒蔵通り活性化調査報告書」の結果を踏まえた集客・交流施設整備に対する支援を行いました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	10,484 (2,950)	1,200			9,284 (2,950)
支出額 （うち、繰越分）	9,094 (2,950)	1,193			7,901 (2,950)
不用額	1,390				

※中心市街地活性化推進事業（9,094千円／9,094千円）

事業名	【新規】安芸津拠点施設の整備	担当課	企画振興部地域政策課・財務部管財課 福祉部社会福祉課・生涯学習部生涯学習課

1　事業の目的

安芸津支所及び周辺市有施設の複合化、機能移転など施設の再配置を行うことにより、施設の安全性向上を図るとともに、既存施設の空きスペースを有効活用し地域拠点の機能強化を図ります。

2　事業の概要

複合施設設計業務

安芸津生涯学習センターのホールと安芸津図書館の機能を備えた複合施設の新築に係る設計、及び旧あきつ世代間交流センターと安芸津文化福祉センターの改修に係る設計に着手しました。

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	23,500		13,800		9,700
支出額					
翌年度繰越額	23,500		13,800		9,700
不用額					

※安芸津拠点施設整備事業（0千円／23,500千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
④　交流が活発なまち

施策4-11　国際交流の推進と多文化共生のまちづくりの推進

【施策の目標】

国際交流活動や外国人市民との活動を通じて、国籍や民族などの異なる人々が言語や文化、生活習慣の違いを認め尊重し合いながら同じ地域社会の一員として、心豊かに安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進めます。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
	(1) 国際化の推進		24,294
明	① 多文化共生の推進	(4,124)	
	② コミュニケーションコーナー運営	(8,357)	
	③ 外国人生活オリエンテーション事業	(2,155)	
	④ 国際化推進協議会	(4,312)	
	(2) 外国語指導助手の派遣《再掲》		30,929
	(3) 外国語活動の推進《再掲》		7,539
	(4) 異文化交流体験空間の創出《再掲》		4,646

事業名	多文化共生の推進	担当課	企画振興部企画課

1　事業の目的

国籍や民族などの異なる人々が互いの文化的差異を認め合い、共に生きていくための多文化共生社会の形成を促進していきます。

2　事業の概要

(1)内容

第二次東広島市国際化推進プランに基づき、専門的知識と経験を有する「多文化共生コーディネーター」を配置し、外国人市民の潜在能力を積極的に引き出すための体制作りに取り組みました。

(2)多文化共生コーディネーター業務内容

①市の国際化施策に係る企画立案と実施
②市内で開催される日本語教室のコーディネート、カリキュラムやテキストの作成
③日本語教室講師・日本人ボランティア・外国人ボランティアの育成
④外国人児童生徒向け日本語学習支援の推進
⑤災害時の多言語センター立上げのための体制整備

3　事業費

（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	4,200			4,200	
支出額	4,124			4,124	
不用額	76				

※国際化推進事業（4,124千円／24,294千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（④　交流が活発なまち）

施策4-12　地域資源を活かした交流・集客の推進

【施策の目標】

東広島市が有する地域資源や特性を活かし、来訪者のニーズに応えられるまちづくりを進めることにより集客力を高め、地域内外との交流を活性化します。

（単位：千円）

実施内容 概要			支出額
	(1) 都市交流推進事業		394
明	(2) 観光の振興		48,014
	① 観光情報の発信	2,673	
新	② 観光案内所の整備	2,147	
新	③ 魅力ある観光商品づくりの促進	2,010	
	④ その他観光客受入体制の整備	713	
	⑤ 観光協会の活動や観光イベントへの支援	37,688	
	⑥ 観光関係団体との広域的な連携	2,783	
明	(3) シティプロモーションの推進		34,901
	(4) 教育交流の推進《再掲》		2,128
	(5) 大芝地域交流施設整備の支援		2,079

事業名	観光の振興	担当課	産業部商業観光課

1　事業の目的

地域資源を活かした魅力的な観光地づくりや観光客の受入れ体制の整備を進めるとともに、観光PRを実施することにより、観光客の集客促進を図ります。

2　事業の概要

(1)観光情報の発信

①観光パンフレット等の作成

②マスメディア等を活用した観光PRの実施

③観光プロモーションの実施

新 (2)観光案内所の整備

東広島市を訪れた人に観光等の情報を発信するため、JR西条駅舎内に観光案内所を整備しました。

新 (3)魅力ある観光商品づくりの促進

観光客誘致に向け、観光関係団体と地域が連携した魅力ある観光商品づくり等の取組みを支援しました。

(4)その他観光客受入れ体制の整備

(5)観光協会の活動や観光イベントへの支援

(6)観光関係団体との広域的な連携

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	49,749 (628)	1,005			48,744 (628)
支出額 （うち、繰越分）	48,014 (549)	1,005			47,009 (549)
不用額	1,735				

※観光振興事業（48,014千円／48,014千円）

（4　交流が盛んなにぎわいのあるまち　ー活力づくりー）
（④　交流が活発なまち）

事業名	シティプロモーションの推進	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的

人口減少時代の都市間競争や、ライフスタイルの多様化に伴う市民生活の質的向上志向を背景に、市外の人や企業から選ばれる都市となることを目指して東広島ブランドを構築し、効果的な情報発信を行って、東広島市の対外的なイメージ・認知度の向上を図ります。

2　事業の概要

(1)シティプロモーション認定事業
市民団体等が実施する東広島市のPRに効果的な事業を公募し、助成しました。
(2)PR大使任命
(3)PRサポーターズクラブ運営
(4)シティプロモーションテレビ番組「ひとくふう発見伝　元就。東広島外伝」の制作・放送
(5)「こどもを育てるなら東広島」キャンペーンの展開（テレビCM・映画館CM・WEB展開・街頭ビジョン）
主に映像を活用して、「こどもを育てるなら東広島」というイメージの獲得を目指しました。
(6)情報誌「KUFUUR（クフーレ）」の制作・配布
(7)広告・パブシリシティ展開

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	35,456				35,456
支出額	34,901				34,901
不用額	555				

※シティプロモーション推進事業（34,901千円／34,901千円）

5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー
①　市民と行政のパートナーシップづくり

施策5-1　情報通信技術を活用した地域の活性化

【施策の目標】

市民、企業、行政など地域の誰もがいつでも、どこでも、必要な情報をリアルタイムで自由に受発信でき、地域の活性化と便利な暮らしを実現させる情報ネットワーク社会を目指します。

（単位：千円）

実施内容		
概要		支出額
情報通信基盤の整備		123,751
① ブロードバンド施設保守管理	(41,324)	
② 通信・放送サービス開通（引込）	(49,364)	
③ 電柱共架料等	(29,962)	

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－）
（①　市民と行政のパートナーシップづくり）

施策5-2　多様な市民参画の仕組みづくり

【施策の目標】

市民と行政との協働によるまちづくりを目指して、幅広い市民参加の機会づくりとともに市民の創意と活力を活かしたまちづくりを進めます。このため、まちづくりに関わる様々な情報を共有しながら、多様な市民参画の手法を取り入れるなど、より充実した協働のまちづくりのしくみを構築します。

（単位：千円）

実施内容概要			支出額
明	(1) 広報活動の推進		71,615
	① 「広報東広島」の発行	(41,893)	
	② コミュニティFM広報番組の制作・放送	(8,698)	
	③ CATV広報番組の制作・放送	(6,274)	
	④ ホームページ管理運営	(7,237)	
	(2) 市議会だより発行		6,356
	年間発行回数　4回、発行部数　平均91,025部		
	(3) 市議会本会議インターネット配信（録画）		483
	月平均アクセス件数　1,221回		
	(4) 個人情報保護制度の運用		203
	請求件数　45件（開示43件、訂正２件）		
	個人情報保護審議会の開催　4回（異議申立て13件分）		
明	(5) 市民協働のまちづくりの推進		433,087
	① 市民協働のまちづくり講演会ほか	1,838	
	② 地域づくり推進交付金	127,126	
新	③ 地域が提案！新しい公共サービス応援補助金	5,279	
	④ 元気・やる気応援補助金	6,704	
	⑤ 市民活動情報サイトの管理運営	1,292	
新	⑥ 市民協働センターの整備及び管理運営	7,264	
	⑦ 地域センター管理運営　35施設（アグリセンター1施設含む）	238,560	
	⑧ 地域センターの改修	45,024	

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－）
（①　市民と行政のパートナーシップづくり）

事業名	広報活動の推進	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的

市の施策を広く市民に周知し、理解と協力を求めるとともに、市政に対する市民の声を行政に反映させ、市民と行政のパートナーシップに基づく市政の円滑な推進を図ることを目的として、様々な媒体による広報活動を行います。

2　事業の概要

(1)「広報東広島」の発行

広報紙「広報東広島」を毎月発行し、各戸に配布しました。（平均40頁　93,835部）

(2)コミュニティFM広報の制作・放送

FM東広島で月曜日から金曜日の朝夕2回に「東広島ライフ」、土曜日に「地域の輪」を放送しました。
本庁舎でのサテライト放送や、市政のCM放送を行いました。

(3)CATV広報の制作・放送

KAMONケーブルテレビで毎日6時から23時の毎時55分から「マイタウン東広島」を放送しました。
月1回は手話の映像を付けて放送しました。

(4)ホームページ管理運営

東広島市公式ホームページに市政の最新情報を掲載しました。（月平均アクセス数124,885件）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	74,293			1,620	72,673
支出額	71,615			1,985	69,630
不用額	2,678				

※広報活動事業（64,378千円／64,378千円）電算処理システム管理運営（7,237千円／254,510千円）

事業名	市民協働のまちづくりの推進	担当課	企画振興部地域政策課

1　事業の目的

市民協働のまちづくりを推進するため、住民自治協議会への支援をはじめとし、活発な市民活動による地域活性化を図るための各種支援事業を行います。

2　事業の概要

(1)「市民協働のまちづくり講演会」の開催、市民協働の職員研修の実施（1回）
新 (2)地域づくりリーダーの養成講座の開催（5回）
(3)市民協働のまちづくりトークの開催（2回）
(4)市民協働のまちづくりカフェの開催（1回）
新 (5)地域が提案！新しい公共サービス応援補助金（7件）
(6)元気・やる気応援補助金（29件）
(7)市民活動情報サイトの管理運用（検討委員会の開催2回、学生支援隊による研修会の開催10回）
(8)地域づくり推進交付金（46住民自治協議会）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	142,849			13,500	129,349
支出額	142,239			13,483	128,756
不用額	610				

※市民協働推進事業（142,239千円／142,239千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（①　市民と行政のパートナーシップづくり）

事業名	市民協働センター整備・運営、地域センター管理運営・改修	担当課	企画振興部地域政策課

1　事業の目的

市民協働のまちづくりを推進するため、全市の拠点として市民協働センターを新たに整備及び運営するとともに、住民自治協議会や生涯学習の活動拠点として、地域センター等の運営及び改修等を行います。

2　事業の概要

新 (1)市民協働センターの整備及び管理運営

(2)地域センター施設の管理運営　35施設（アグリセンター1施設含む）

新　地域センターの日曜開館

(3)地域センター耐震補強・改修

①清武地域センター耐震補強・改修工事実施設計

②上戸野地域センター耐震補強・改修工事実施設計

③その他地域センター改修・敷地整備等（郷田等）

④地域活動拠点整備（西志和・下黒瀬）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額 （うち、繰越分）	371,037 (51,582)		48,700	21,259	301,078 (51,582)
支出額 （うち、繰越分）	290,848 (17,590)		3,200	22,983	264,665 (17,590)
翌年度繰越額	40,950				40,950
不用額	39,239				

※市民協働センター管理運営事業（7,264千円／7,264千円）

地域センター管理運営事業（235,912千円／235,912千円）

地域センター改修事業（45,024千円／45,024千円）農村交流集会施設管理事業（2,648千円／2,648千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
②　信頼される行政経営

施策5-3　市民ニーズに対応したサービスの提供

【施策の目標】

市民の多様なニーズに対応して、市内のどこからでも、誰でも行政サービスの利用が効率的かつ容易にできるような環境づくりを進め、市民の満足度を高めます。

（単位：千円）

実施内容			
	概要		支出額
明	(1) 電算処理システムの管理運営		254,510
	① ホームページ管理運営《再掲》	(7,237)	
	② 公共施設予約システム運用	(1,424)	
	③ インターネットGIS運用	(1,817)	
	④ 電子申請システム運用	(1,626)	
	⑤ インターネットメールシステム再構築	(610)	
	⑥ 統合型GIS再構築	(6,904)	
	⑦ 支所・出張所情報機器の更新	(3,963)	
明	(2) 各種市民相談の実施		4,091
	① 一日総合相談室	(229)	
	② 法律相談事業	(3,430)	
	③ あんしんホット相談事業	(192)	
	(3) 総合窓口の推進		2,225
	フロアマネージャー派遣業務		

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（②　信頼される行政経営）

事業名	電算処理システムの管理運営	担当課	企画振興部市政情報課

1　事業の目的
ICT技術を積極的に活用し、行政サービスの高度化や事務の簡素化・効率化を進めることにより、市民サービスの向上を図り、更なる電子市役所化を推進します。

2　事業の概要
(1)既存システム・機器の管理運営（パソコン2,087台、サーバ57台）
支所・出張所情報機器の更新
(2)住民サービス業務システムの管理運営
①電子申請システム運用
②公共施設予約システム運用
③インターネットGIS運用
④ホームページ管理運営《再掲》
(3)インターネットメールシステム再構築
(4)統合型GIS再構築

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	265,763			3,515	262,248
支出額	254,510			3,515	250,995
不用額	11,253				

※電算処理システム管理運営事業（254,510千円／254,510千円）

事業名	各種市民相談の実施	担当課	生活環境部市民生活課

1　事業の目的
市民生活に係る各種相談事業を充実させ、市民が抱える問題を解決する機会を広く提供することにより、市民の日常生活の安定と向上を図ります。

2　事業の概要

事業名	相談日時	相談員	実施回数	相談件数
法律相談	毎週木曜日　13時～16時	弁護士2人	49回	507件
登記・法律相談	第2・4水曜日　10時～12時	司法書士2人	24回	77件
あんしんホット相談	第1・3月曜日 10時～12時　13時～16時	NPO法人法務総合情報センターの弁護士等専門家	24回	188件
一日総合相談室	平成25年10月25日 10時～15時30分	弁護士等専門家及び行政機関職員等	1回	74件
あんしんよろず一日相談	平成25年8月9日　11月15日	川の会の弁護士等専門家	2回	10件

新 「身近な法律問題講演会」の開催（参加者255人）

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	4,142				4,142
支出額	4,053				4,053
不用額	89				

※市民相談事業（4,053千円／4,091千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（②　信頼される行政経営）

施策5-4　効率的な行政経営の推進

【施策の目標】

時代の潮流や地域・市民ニーズを的確に把握し、真に必要な分野や施策に、限られた資源を効果的に配分するため、事務事業の徹底的な見直しや経常経費の削減などの行財政改革を推進します。
「限られた経営資源で、最も効果があがる行政経営を行っていく」という行政運営を基本とし、健全な財政運営のもと、市民が真に求める最適な施策が、効率的に展開されるまちづくりを目指します。

（単位：千円）

実施内容概要		支出額
(1) 総合計画推進事業		932
(2) 電算処理システムの管理運営《再掲》		254,510
① ホームページ管理運営	(7,237)	
② 公共施設予約システム運用	(1,424)	
③ インターネットGIS運用	(1,817)	
④ 電子申請システム運用	(1,626)	
⑤ インターネットメールシステム再構築	(610)	
⑥ 統合型GIS再構築	(6,904)	
⑦ 支所・出張所情報機器の更新	(3,963)	
(3) 広域行政推進事業		1,685
① 広島広域都市圏協議会への参加	(242)	
② 広島臨空広域都市圏振興協議会への参加	(1,337)	
(4) 職員の課程・専門研修等の充実		9,859
(5) 職員採用資格試験		1,392
(6) 職員の健康管理		27,835
① 定期健康診断	6,262	

健診内容	受診者	人数
定期健診	常勤職員	207人
	臨時・非常勤	581人
	雇入健診	7人
VDT健診		153人

② 人間ドック 受診者数：1,371人	18,525	
③ 健康相談（産業医） 一般健康相談日数：24日 巡回相談日数等：12日、20箇所	3,048	
明 (7) 収納率向上の取組み		64,458
明 (8) 学校給食調理業務の民間委託		73,616
明 (9) 学校給食センター化の推進		8,747

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　ー自立のまちづくりー）
（②　信頼される行政経営）

事業名	収納率向上の取組み	担当課	財務部収納課

1　事業の目的

財政状況が厳しさを増すなか、市税収入の安定と税負担の公平性を確保するため、引き続き「収納率向上トライアル」を実施し、納期内納付の促進や積極的な滞納整理など、収納率の向上に努めます。

2　事業の概要

(1)収納率向上のためのPR
(2)コンビニ収納及び口座振替による納税の推進
(3)納税案内センターの運営
(4)特別滞納整理の実施
（市民税課、資産税課、国保年金課と連携した電話催告・呼出・臨戸調査等）
(5)滞納処分の強化
(6)不動産公売及びインターネット公売の推進
(7)広島県との連携強化による徴収強化

収納率の状況　（単位：%）

一般会計	H24年度	H25年度
現年分	89.2	98.8
滞納分	10.4	73.4

（単位：%）

国保会計	H24年度	H25年度
現年分	91.3	91.4
滞納分	11.7	12.9

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	68,928	9,776		901	58,251
支出額	64,458	8,685		1,064	54,709
不用額	4,470				

※市税収納事務（47,818千円／47,818千円）保険税収納事務（16,640千円／16,640千円）

事業名	学校給食調理業務の民間委託	担当課	学校教育部西条学校給食センター・安芸津学校給食センター・学事課

1　事業の目的

学校給食業務のうちドライシステム化された施設の調理・洗浄等の業務を民間事業者に委託し、民間事業者のノウハウ等を活用し、市の管理下において、学校給食が果たす役割を保持するとともに、給食の質を低下させることなく、より効果的で効率的な給食運営を実施します。

2　事業の概要

(1)平成25年度の取組み

「学校給食調理業務等民間委託基本方針」に沿って民間委託を行いました。

①西条学校給食センター調理業務等民間委託
西条小学校、三ツ城小学校、西条中学校を受配校とする約2,500食の調理業務委託

②安芸津学校給食センター調理業務等民間委託
木谷小学校、三津小学校、風早小学校、安芸津中学校を受配校とする約800食の調理業務委託

(2)全体計画　（単位：千円）

	西条学校給食センター		安芸津学校給食センター
期　間	平成23年8月～平成26年7月	平成26年8月～平成28年7月	平成24年8月～平成27年7月
事業費	141,442	99,922	80,867

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	73,616				73,616
支出額	73,616				73,616
不用額					

※学校給食調理業務民間委託事業（73,616千円／73,616千円）

（5　新たな発想を活かした自立と協働のまち　－自立のまちづくり－）
（②　信頼される行政経営）

事業名	学校給食センター化の推進	担当課	学校教育部学事課

1　事業の目的

安全・安心で美味しい学校給食を提供し、児童生徒の増減に迅速に対応し、運営効率の一層の向上を図り、衛生管理の徹底を図ることができる新たなドライシステムの学校給食センターを建設します。

2　事業の概要

(1)内容

（仮称）北部学校給食センターの建設

(2)建設予定地

福富町久芳（現福富運動公園）

(3)受配対象施設（予定）

主に山陽自動車道以北の小中学校22校及び保育所4所

(4)稼働までの予定

平成25～26年度	基本・実施設計
平成27～28年度	建築工事
平成28年度	5月開所、8月稼働

3　事業費　（単位：千円）

区分	事業費	財源内訳			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
予算額	13,912		2,100		11,812
支出額	8,747		2,100		6,647
不用額	5,165				

※学校給食センター化事業（8,747千円／8,747千円）